

令和3年度



若穂地区住民自治協議会 定期総会

■令和3年5月26日（水）午後5時00分～

■長野市若穂支所

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓あいさつ
- 4 議長選出
- 5 議事

◇ 報告第1号 会則・規則の一部改正について

- ◆ 第1号議案 令和2年度補正予算について
- ◆ 第2号議案 住民等負担金について
- ◆ 第3号議案 令和2年度事業報告について
- ◆ 第4号議案 令和2年度決算について
令和2年度監査報告

- ◆ 第5号議案 令和3年度事業計画（案）について
- ◆ 第6号議案 令和3年度予算（案）について

- ◆ 第7号議案 令和3年度顧問の委嘱について
- ◆ 第8号議案 令和3年度役員の選出について

- 6 議長退任

- 7 新旧役員あいさつ
- 8 その他
- 9 閉会のことば

【報告第1号】

1 若穂地区住民自治協議会会則 一部改正について

緊急時における若穂地区住民自治協議会総会の開催について、会則の一部を改正しました。あわせて、役員構成・事務局の明確化・字句等について次のとおり改めました。

改 正 前	改 正 後
第2章 組 織	第2章 組 織
(総会)	(総会)
第7条 総会は、代議員で構成され、次の者が代議員となる。	第7条 総会は、代議員で構成され、次の者が代議員となる。
2 総会は、本会の議決機関であって、毎年1回、定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合又は代議員の3分の1以上の請求があった場合には、その都度臨時総会を開催する。	2 総会は、本会の 最高 議決機関であって、毎年1回、定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合又は代議員の3分の1以上の請求があった場合には、その都度臨時総会を開催する。
5 総会の議長は、代議員の中から選出する。	5 災害、感染症、その他やむを得ない事情で総会が開催できない場合、会長は理事会の承認を得て
6 総会は、次の事項を審議し決定する。	総会を書面による表決をもって総会の議決に代えることができる。
(1) 本会の事業報告及び決算の承認に関すること	6 総会の議長は、代議員の中から選出する。
(2) 本会の事業計画及び予算の決定に関すること	7 総会は、次の事項を審議し決定する。
(3) 役員を選出に関すること	(1) 本会の事業報告及び決算の承認に関すること
(4) 会則の制定及び改廃に関すること	(2) 本会の事業計画及び予算の決定に関すること
(5) その他本会に関する基本的事項及び重要事項を決定すること	(3) 役員を選出に関すること
	(4) 会則の制定及び改廃に関すること
	(5) その他本会に関する基本的事項及び重要事項を決定すること
第3章 役 員	第3章 役 員
(役員)	(役員)
第10条 本会に、次の役員を置く。	第10条 本会に、次の役員を置く。
(1) 会長 1名	(1) 会長 1名
(2) 副会長 若干名	(2) 副会長 若干名
(3) 会計 1名	(3) 会計 1名
(4) 事務局長 1名	(4) 監事 4名
(5) 事務局次長 若干名	(5) 部会長 各1名
(6) 監事 4名	(6) 事務局長 1名
(7) 部会長 各1名	(7) 事務局次長 若干名
(8) 副部会長 各若干名	(8) 副部会長 各若干名
2 役員任期は1年とするが、再任されることのできる。ただし、補欠の役員任期は前任者の残任期間とする。	2 役員任期は1年とするが、再任されることのできる。ただし、補欠の役員任期は前任者の残任期間とする。
	3 役員は、総会において選出するものとするが、

3 役員は、総会において選出するものとするが、
部会長及び副部会長は、各々の機関からの推薦に
基づいてこれを承認する。

(役員の仕事)

第11条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、必要によりその職務を代理する。
- (3) 会計は、本会の経理事務を執行する。
- (4) 監事は、本会の会計監査にあたり、総会においてその結果を報告する。
- (5) 事務局長は、本会の事務全般を執行する。
- (6) 事務局次長は、事務局長を補佐し、必要によりその職務を代理する。
- (7) 部会長は、各々の機関の事務を執行する。
- (8) 副部会長は、部会長を補佐し、必要によりその職務を代理する。

第5章 その他

(委任)

第17条 この会則に定めるもののほか、本会の運営
に必要な規則、要領等に関しては各機関等での
検討を踏まえて理事会でこれを定める。

2 変更についても同様とする。

(わかほ塾)

第18条 (削除)

2 (削除)

(事務員の雇用)

第19条 事務を執行するため、事務員を雇用する
ことができる。

附則

1 平成20年2月23日施行の会則は、平成22年
3月31日をもって廃止する。

2 この会則は、平成22年4月1日から施行す
る。

附則

この会則は、平成22年4月28日から施行する。

附則

この会則は、平成26年4月25日から施行する。

附則

この会則は、平成28年4月1日から施行する。

附則

部会長及び副部会長は、各々の機関からの推薦に
基づいてこれを承認する。

(役員の仕事)

第11条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を**総括**する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、必要によりその職務を代理する。
- (3) 会計は、本会の経理事務を執行する。
- (4) 監事は、本会の会計監査にあたり、総会においてその結果を報告する。
- (5) 部会長は、各々の機関の事務を執行する。**
- (6) 事務局長は、本会の事務**運営**全般を執行する。**
- (7) 事務局次長は、事務局長を補佐し、必要によりその職務を代理する。**
- ~~(8) 副部会長は、部会長を補佐し、必要によりその職務を代理する。――~~

事務局

第5章 ~~その他~~

(事務局)

第17条 本会の事務を円滑に処理するために事務局を置く。

2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置き事務局長は理事会の承認を得て会長が任命する。

第6章 その他

(委任)

第18条 この会則に定めるもののほか、本会の運営
に必要な規則、要領等に関しては各機関等での
検討を踏まえて理事会でこれを定める。

2 変更についても同様とする。

(わかほ塾)

第19条 (削除)

2 (削除)

~~(事務員の雇用)~~

~~第19条 事務を執行するため、事務員を雇用するこ
とができる。~~ (削除)

附則

1 平成20年2月23日施行の会則は、平成22年
3月31日をもって廃止する。

2 この会則は、平成22年4月1日から施行す
る。

<p>この会則は、平成 29 年 12 月 13 日から施行する。</p> <p>附則 この会則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する</p>	<p>附則 この会則は、平成 22 年 4 月 28 日から施行する。</p> <p>附則 この会則は、平成 26 年 4 月 25 日から施行する。</p> <p>附則 この会則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>附則 この会則は、平成 29 年 12 月 13 日から施行する。</p> <p>附則 この会則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>附則 <u>この会則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。</u></p>
---	---

令和 3 年 1 月 2 0 日 理事会承認

2 規則の一部改正について

(1) 若穂地区住民自治協議会旅費支給規則

「改正前」

(旅費の種類及び支給額等)

第 3 条

- 10 地区内の旅行は旅費を支給しない。

「改正後」

第 3 条

- 10 (削除)

附則

この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

令和 2 年 7 月 1 5 日 理事会承認

(2) 若穂地区住民自治協議会役員手当に関する規則

「改正前」

(役員手当)

第2条 本会会則第10条第8項に定める役員の手当は別表のとおりとする。

別表 (第2条関係)

区 分	手 当 額
事務局次長 (雇用者を除く)	月額3千円
上記以外の役員	支給しない

「改正後」

別表 (第2条関係)

区 分	手 当 額
事務局次長 (雇用者を除く)	月額5千円
上記以外の役員	支給しない

附則

5 この規則は、令和2年4月1日から施行する。

令和2年9月16日 理事会承認。

「改正前」

第1条 この規則は、若穂地区住民自治協議会 (以下「本会」という。) 会則第17条に基づき、役員手当に関し、必要な事項を定める。

「改正後」

第1条 この規則は、若穂地区住民自治協議会 (以下「本会」という。) 会則第18条に基づき、役員手当に関し、必要な事項を定める。

附 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する

令和3年2月17日 理事会承認。

(3) 若穂地区住民自治協議会就業規則

市の非常勤職員の任用制度が令和2年度から会計年度任用職員と変更となったため、若穂地区住民自治協議会として就業規則の一部を改正するものとする。

「改正前」

(年次休暇第19条関係)

第19条 任用から6ヶ月継続勤務し、所定労働日の8割以上出勤した者の年次休暇は、勤務の日数、時間に応じて次の表によるものとする。

(フルタイム勤務者 所定労働：週5日／30h以上)

勤続年数	6ヶ月	1年 6ヶ月	2年 6ヶ月	3年 6ヶ月	4年 6ヶ月	5年 6ヶ月	以上
付与日数	10日	11	12	14	16	18	20

(短時間勤務者 所定労働：週4日／30h以下)

週所定勤続年数	1年間所定勤続日数	勤続年数 / 付与日数						
		6ヶ月	1年 6ヶ月	2年 6ヶ月	3年 6ヶ月	4年 6ヶ月	5年 6ヶ月	以上
4日	169日以上 216日以下	7日	8	9	10	12	13	15
3日	121日以上 168日以下	5日	6	6	8	9	10	11
2日	73日以上 120以下	3日	4	4	5	6	6	7
1日	48日以上 72日以下	1日	2	2	2	3	3	3

「改正後」

(年次休暇)

第19条 職員の年次休暇は、勤務の日数、継続勤務年数に応じて次の表によるものとする。

年次休暇の日数	1週間の勤務日の日数	1年間の勤務日の日数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年以上
	5日以上	5日以上	217日以上	10	11	12	14	16	18
4日	4日	169日以上 16日以下	7	8	9	10	12	13	15
3日	3日	121日以上 68日以下	5	6	6	8	9	10	11
2日	2日	73日以上 20日以下	3	4	4	5	6	6	7
1日	1日	48日以上 2日以下	1	2	2	2	3	3	3

「改正前」

(特別休暇 第20条関係)

2	忌引	別表に定める連続する日数の範囲内において必要と認める期間
---	----	------------------------------

「改正後」

2	忌引	別表1に定める連続する日数の範囲内において必要と認める期間
---	----	-------------------------------

令和2年11月18日理事会承認

「改正前」

(賃金 第22条関係)

第22条 職員の賃金は、長野市一般職員の非常勤職員の例に準じて会長が定める。

「改正後」

第22条 職員の賃金は、別表2によるものとする。

別表2

職 種	時 給
事務局 長	1,100円
事務局 次長	1,000円
事務 職員	940円
福祉ワーカー	940円
地域活性化推進員	940円

「改正前」

(賞与第24条関係)

第24条 職員の賞与は、長野市一般職の非常勤職員の例に準じて勤務実績により一定額を支給する

「改正後」

第24条 職員の賞与は、6箇月継続して勤務した者に対して給与の平均額の0.5箇月分を支給する。なお、6箇月未満の勤務者については勤務実績に応じて支給することができる。ただし、1週間の勤務時間が15時間30分未満の者には支給しない。

「改正前」

(通勤手当第25条関係)

第25条 職員の通勤手当は、長野市一般職の非常勤職員の例に準じて支給する。

「改正後」

第25条 職員の通勤手当は、別表3により支給する。

別表3

通勤距離 (片道)	日 額	非課税 (月額限度)
2 km未満	0 円	
2 km以上5 km未満	100 円	4,200 円
5 km以上10 km未満	250 円	4,200 円
10 km以上15 km未満	420 円	7,100 円
15 km以上20 km未満	550 円	12,900 円
20 km以上25 km未満	690 円	12,900 円
25 km以上30 km未満	820 円	18,700 円
30 km以上35 km未満	940 円	18,700 円

附則

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

令和3年3月10日 理事会承認

(4) 若穂地区住民自治協議会の運営に関する規則

「改正前」

第4条 会則第10条第3項に規定する総会において選出する役員（会則第9条第1項に規定する各機関から推薦される部会長及び副部会長を除く）は、代議員の互選による。

「改正後」

第4条 会則第10条第3項に規定する総会において選出する役員（会則第9条第1項に規定する各機関から推薦される部会長を除く）は、代議員の互選による。

附 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する

令和3年2月17日 理事会承認

【第1号議案】

令和2年度補正予算について

若穂地区住民自治協議会会計規則第15条の規定に基づき、次のように補正しました。

1 <令和2年度 若穂地区住民自治協議会 一般会計補正予算>

収入合計	27,729,000 円
支出合計	27,729,000 円
差引金額	0 円

(1)収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	補正前の額	補正額	補正後の額	説明
公的補助	補助金	3,617,000	2,700,000	6,317,000	長野市福祉自動車購入補助金
合計		25,029,000	2,700,000	27,729,000	

(2)支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	補正前の額	補正額	補正後の額	説明
社会福祉部会	社会福祉事業	1,715,000	△ 570,000	1,145,000	
	福祉自動車購入費	0	3,545,000	3,545,000	
	福祉自動車購入諸経費	0	226,000	226,000	
事務局費	補助金・負担金	1,080,000	△ 501,000	579,000	
合計		25,029,000	2,700,000	27,729,000	

令和2年12月9日 会長専決

令和2年12月9日 理事会承認

【第2号議案】

若穂地区住民自治協議会住民等負担金の減額について

「現行」

若穂地区住民自治協議会住民等負担金に関する規則第2条第2項により負担金の額は、世帯等ごとに年額1,600円を基本額とし、世帯等ごとの負担金の額及び納入時期・納入額は別表のとおりとする。となっている。

別表(第2条第1項第2号関係)

世帯等の区分	負担金の額	納入時期・納入額	
		6月(前期分)	10月(後期分)
区費全額納付世帯 (アパート入居世帯を除く)	1,600円	800円	800円
区費一部免除世帯	800円	400円	400円
区費全額免除世帯	0円	0円	0円
区費を納付しているアパート入居世帯	800円	400円	400円
区費を納付していない世帯	0円	0円	0円
区に区費又は協力金等を納付している事業所	800円	400円	400円
区に区費又は協力金等を納付していない事業所	0円	0円	0円

「改正案」

負担金の額は、世帯等ごとに年額1,400円を基本額とし、別表を下表のように改正する。

別表(第2条第1項第2号関係)

世帯等の区分	負担金の額	納入時期・納入額	
		6月(前期分)	10月(後期分)
区費全額納付世帯 (アパート入居世帯を除く)	1,400円	700円	700円
区費一部免除世帯	700円	350円	350円
区費全額免除世帯	0円	0円	0円
区費を納付しているアパート入居世帯	700円	350円	350円
区費を納付していない世帯	0円	0円	0円
区に区費又は協力金等を納付している事業所	700円	350円	350円
区に区費又は協力金等を納付していない事業所	0円	0円	0円

施行は令和3年4月1日からとする。

令和3年1月20日 理事会承認

【第3号議案】

令和2年度若穂地区住民自治協議会事業報告

04月02日(木)	新任職員紹介式(11:30~支所会議室)
04月08日(水)	事務局会議(14:00~支所会議室)
04月10日(金)	会計監査(13:30~支所会議室)
04月13日(月)	第1回区長総会(15:00~支所会議室)
04月22日(水)	総会資料送付、ハガキで議案の賛否を問う 賛否ハガキ内訳:回答者 92/109=84.4%、賛成率 90/92=97.8% 総会成立日 4/30(木)
05月19日(火)	とびっくラン会議 (19:00~支所会議室)
05月20日(水)	第2回事務局会議(14:00~支所会議室) ← 日程変更
05月27日(水)	第2回理事会(14:00~支所会議室) ← 日程変更
06月10日(水)	第3回事務局会議(14:00~支所会議室)
06月17日(水)	第3回理事会、長野建設事務所説明会、代表区長会(14:00~支所会議室)
06月24日(水)	落合橋架替期成同盟会総会(10:00~支所会議室)
06月26日(金)	千曲川堤防改修期成同盟会 理事会・総会(15:00~支所会議室)
07月03日(金)	地域活動支援課打合せ(13:40~支所和室) まちづくり実行委員会役員会(18:30~支所和室)
07月08日(水)	第4回事務局会議(14:00~支所会議室)
07月13日(月)	自治協連絡協議会理事会(15:00~市役所)
07月15日(水)	公共施設マネジメント説明会、駐在所の統合説明会、 第4回理事会、代表区長会 (14:00~支所会議室)
07月30日(木)	自治協連絡協議会理事会、第4ブロック会議(篠ノ井支所14:00~)
08月05日(水)	第5回事務局会議(14:00~支所会議室)
08月19日(水)	第5回理事会、代表区長会(14:00~支所会議室)
08月24日(月)	市長室訪問(15:00~市役所)
08月30日(日)	防災訓練 午前/綿内(8:30~11:30)、午後/川田・保科(13:30~16:30)
09月09日(水)	第6回事務局会議(14:00~支所会議室)
09月16日(水)	若穂スマートインターチェンジ建設期成同盟会会計監査(13:30~支所会議室) 第6回理事会、代表区長会(14:00~支所会議室)
09月23日(水)	若穂スマートインター実施計画書の概要説明会(14:00~支所会議室)
09月24日(木)	市土木事業要望現地調査(9:30~保科地区)
09月25日(金)	市土木事業要望現地調査(9:30~川田地区)
09月28日(月)	市土木事業要望現地調査(9:30~綿内地区)
09月29日(火)	市土木事業要望現地調査(9:30~綿内地区)
10月12日(月)	会計監査(13:30~支所会議室)
10月14日(水)	第7回事務局会議(14:00~支所会議室)
10月21日(水)	第7回理事会、代表区長会(14:00~支所会議室)
10月29日(木)	とびっくラン実行委員会(19:00~支所会議室)
10月30日(金)	通学定期券購入費補助金申請締め切り日(17:00:自治協事務局)

11月08日(日)	地域児童応援イベントとびっくラン(9:15～・若穂中央公園)
11月11日(水)	社会福祉部会主催健康教室(10:00～・若穂公民館)
11月12日(木)	第8回事務局会議(13:00～・支所会議室) 長野市住民自治連絡協議会理事会(15:00～・市役所)
11月18日(水)	第8回理事会、代表区長会(14:00～支所会議室) 社会福祉部会主催ワカホームで“縁が輪”(9:30～・ワカホーム)
11月24日(火)	会則検討委員会(10:00～支所会議室)
12月03日(木)	第9回事務局会議(14:00～・支所会議室)
12月09日(水)	第9回理事会、代表区長会(14:00～支所会議室)
12月28日(月)	仕事納め
01月04日(月)	仕事始め
01月13日(水)	第10回事務局会議(14:00～・支所会議室)
01月15日(金)	会則検討委員会(13:30～・支所会議室) 若穂地区災害復旧記録集市長贈呈(15:30～・長野市役所)
01月19日(火)	若穂スマートIC建設対策委員会設立準備会(13:00～小出公民館)
01月20日(水)	第10回理事会、代表区長会(14:00～支所会議室)
01月27日(水)	若穂スマートIC建設対策委員会設立総会(13:30～若穂支所) 若穂スマートIC建設期成同盟会総会(14:30～若穂支所)
02月10日(火)	第11回事務局会議(14:00～・支所会議室)
02月15日(水)	長野市住民自治連絡協議会理事会(16:00～・長野市役所)
02月17日(水)	第11回理事会、代表区長会(14:00～支所会議室)
02月22日(水)	予算ヒアリング(9:30～支所和室)
02月24日(水) ～26日(金)	予算ヒアリング(9:30～支所和室)
03月03日(水)	第12回事務局会議(14:00～・支所会議室)
03月04日(水)	第4ブロック会議(14:00～・松代支所)
03月10日(水)	第12回理事会、区長総会(14:00～支所会議室)
03月11日(木)	若穂スマートインターチェンジ事業説明会(14:00・19:00～・支所会議室)
03月12日(金)	若穂スマートインターチェンジ事業説明会(19:00～・支所会議室)
03月23日(火)	小中学校転退職員紹介式(11:00～・支所会議室)

2. 「ほんわか・ほ通信」を12回(157～168号)発行しました。

R2・05・01	ほんわか・ほ通信157(全戸)	新型コロナウイルス感染症県知事からのメッセージ
2・06・01	ほんわか・ほ通信158(全戸)	住民自治協議会役員・予算、支所発地域力支援金事業
2・07・01	ほんわか・ほ通信159(全戸)	遺跡の説明看板・案内版の設置事業始動、東町農地基盤整備
2・08・01	ほんわか・ほ通信160(全戸)	千曲川堤防改修促進期成同盟会総会、やまざと支援事業
2・09・01	ほんわか・ほ通信161(全戸)	県土木事業要望現地調査、地域包括支援センター事業
2・10・01	ほんわか・ほ通信162(全戸)	防災訓練、ようこそ市長室
2・11・01	ほんわか・ほ通信163(全戸)	市土木工事要望現地調査が実施、有害鳥獣対策会議開催
2・12・01	ほんわか・ほ通信164(全戸)	復興イベントとびっくラン開催、自主防災会が県知事賞
3・01・01	ほんわか・ほ通信165(全戸)	新春のご挨拶(会長)、遺跡・史跡等の説明看板設置進む
3・02・01	ほんわか・ほ通信166(全戸)	若穂地域の更なる発展を願って、福祉自動車市医者配置

3・03・01	ほんわか・ほ通信167（全戸）	スマートIC建設期成同盟会・建設対策委員会総会開催
3・04・01	ほんわか・ほ通信168（全戸）	第2回区長総会開催、若穂地区の望ましい教育環境は

3. 通学定期券購入費補助事業について

平成28年度から路線バス利用促進と保護者の経済的負担軽減を図る目的で開始しましたこの事業を今年度も実施しました。令和2年度は87件総額約110万円の補助を行いました。地区内路線バスの運行継続にはバス利用が不可欠でありますので、今後も運行継続のために一人でも多くの住民が今まで以上に乗車することが重要であります。引き続き路線バス利用に一層のご協力をお願いします。

4. 若穂まちづくり計画について

若穂地区においても少子化高齢化・人口減少・遊休荒廃農地の増加等が大きな課題となっています。この郷土が活気にあふれ、住んでみたい・住んでよかったと実感できるまちづくりを推進するために、平成29年度に「若穂まちづくり計画」が策定され、計画に基づき事業を実施してまいりました。

令和2年度は若穂郷土史研究会の献身的な協力により、若穂地区内にある数多くある遺跡の一部について遺跡説明板設置事業を行いました。この事業には長野市まちづくり活動支援補助金を受け30ヶ所に設置をしましたが、引き続き来年度も30ヶ所に設置を計画しています。

また、旧綿内駅・旧川田駅周辺整備や清水寺の環境整備を行い、今後地域におけるイベントなどの活用が期待されます。

5. スポーツなどで活躍した児童・生徒を顕彰しました。（「児童・生徒等表彰及び支援規程」適用）

今年度はコロナ禍で大会中止が相次いだこともあり、全国大会出場は、個人表彰者の小学生1名でした。今後ますます若穂地区の児童・生徒の皆さんが運動や文化活動で全国大会へ出場されることを願っています。

6. 中山間地活性化事業として、市の「やまざと支援交付金」を受けて保科地区及び綿内山新田区において、地域活性化支援員を配置し、有害鳥獣対策の緩衝帯整備・管理事業、生活道路の支障木の伐採事業・除雪、不法投棄防止パトロールなどを行いました。

7. ほんわか・ほ映像委員会（委員長大島勲）は、とびっくラン in わかほ、綿内駅開業100周年記念事業をはじめ各種イベント、集会、若穂の伝統行事などを撮影し情報提供と記録保存に努めました。

8. 期成同盟会について

若穂地区が活力にあふれ、安全で安心して住める地域として発展をしていくため、平成28年2月に若穂スマートインターチェンジ建設期成同盟会、千曲川堤防改修期成同盟会が設立されました。さらに、落合橋については老朽化、交通渋滞等の課題を抱えておりますので、平成30年2月に近隣地区と連携し早期実現を目指した落合橋架替建設期成同盟会が設立されました。各同盟会は関係機関に早期実現をめざし要望活動を実施してきました。若穂スマートインターチェンジについては、令和2年10月に国土交通省から新規事業化箇所決定されたことを受け、令和3年1月に若穂スマートインターチェンジ建設対策委員会が設立され地元の意向を反映した早期建設への取り組みを行ってまいります。また、千曲川堤防に関しては完成堤防化、浸透対策等の整備事業は屋島橋まで令和5年度の完成を目指しており、若穂地区は令和6年度からの工事着工の要請を行っています。

9. 一昨年の台風19号からの復旧・復興を目指し、災害地区の復旧工事の要望・開始、河川敷農地の普及と新たな農業振興に取組むとともに、災害の経験・教訓を踏まえ、「綿内地区河川敷災害記録集」の発行、そして「若穂地区災害復旧記録集」を発行し、災害の記録写真の掲載や復旧作業の記録の掲載し今後の防災意識の啓蒙に努めました。

また災害の教訓を生かし、新たな防災体制の確立・災害情報伝達方法の確立、そして16ヶ所の一時避難所の設置と災害

備品の確保、要避難者の避難対策に取り組みました。

併せて「千曲川堤防改修促進期成同盟会」と連携し、数次にわたり千曲川河川事務所及び国交省に千曲川堤防早期完成の実現に向け要請活動に取り組んできました。

今後は、改めて自主防災体制の再構築をはかるとともに、災害時での連絡網の徹底や一時避難場所での災害備品の確保や防災倉庫・水防倉庫の備品の点検補充そして各区における自主防災訓練に取り組んでいきます。

10. 各部会及び委員会等の活動報告は、次のとおりです。

令和2年度 区長会 事業報告

1 事業運営方針(必須)

若穂地区における基本単位を代表する機関として、地域の発展に寄与することを目的に、当会が担当する「行政連絡事務」「交通安全の推進」「防災安全の推進」を行い、また地域課題の掘り起こしを行い、その解決を目指す

2 事業内容

月	日	曜日	事業名・会議名等	内 容	
4	13	月	第1回区長総会	【協議事項】／事業計画(案)・予算(案)、役員改選について 【連絡事項】／福祉台帳、組織の改編、自治会活動保険、広報等配布物、緑の募金、選挙、赤い羽根共同募金、わかほ福祉まつり、災害罹災者報告と見舞金、敬老会開催助成、生活改善、カーブミラーとはみ出し樹木、横断旗、世帯数報告、白線引き、支所発地域力向上支援金、環境衛生、側溝土砂、狂犬病予防接種、野犬、献血、赤十字奉仕団、空き家対策、日赤活動資金、防犯灯設置事業補助金、土木事業、公民館事業、松代消防署若穂分署、保健センター、若穂有線放送、商工会、安協について。15時開会、懇親会(会費1,500円)は新型コロナウイルスのため実施せず。	
			市・県土木事業及びカーブミラー設置要望書	区毎に市・県土木事業及びカーブミラー設置要望書を作成・提出	
	22	水	自治協総会	理事として出席	
	15	6月30日	交通安全推進事業(白線引き)	必要に応じて生活道路(市道)に停止指導線(白線)を設置(塗布)する。安協と協力して38地区中24地区が実施	
5	1	1	日赤活動資金募集(5/31→8/28延期)	災害救護等を行う日本赤十字社の活動資金を募集する。各区から日赤若穂分区分口座へ納入後、総額を日赤へ振込(1,902,054円)	
			緑の募金運動 (6/12→9/18延期)	緑豊かな森林づくりの推進を目的とした募金運動を実施する。各区から自治協緑の募金口座へ納入(6/19→9/30期限延長)。総額を森林農地整備課へ振込(233,895円)	
	1	1	8日	世帯数等の報告	5月1日現在の地区世帯数等を支所へ報告する。(住自協負担金等の基礎となる)
	20	水	代表区長会①(コロナ対策により書面による)	緑化事業申請、国勢調査員の推薦、ルール違反ごみの対応、若穂ふれあい踊り、防災資材関係、避難所及び自主防災組織の検討、河川愛護作業の実施、道路愛護会実績の報告依頼等について	
	27	水	理事会②		
		6月	10月中	河川愛護作業	夏季河川愛護作業の計画・実施
			12月末	道路愛護会実績報告	各地区の道路愛護会実績の報告について依頼
	23	土	防災安全推進事業(合同研修会)	自主防災会長(区長)と防災指導員との合同研修会	
24	日	春の河川清掃	春の河川清掃への協力		
6	1	1	26	支所発地域力向上支援金事業	若穂地区内で活動している団体および活動を予定している団体へ、支援金を補助
			17	理事会③ 代表区長会②	自主防災組織の再編と自主防災訓練、カーブミラーの点検・清掃と枝切り作業、不法投棄防止看板希望調査、防犯協会負担金、防犯灯整備事業補助金、防犯灯整備計画書、土木事業現地調査、交通安全施設設置等要望書等について
			6/25	住民等負担金	住民等負担金(前期分)の納入 2,890,800円
			6/25	緑化事業要望申請	緑化事業(公園緑地課の事業)の希望の取りまとめ (5行政区が申請)
			6/25	国勢調査 調査員の推薦	代表区長経由で自治区長から55名の調査員を推薦
			7/30	防犯協会負担金	防犯協会負担金の納入
			7/31	防犯灯維持管理補助金申請	4月分防犯灯電気料金領収書提出
			7/31	防犯灯設置事業補助金申請	LED防犯灯設置補助金申請
			7/10	防犯灯設置事業	次年度防犯灯整備計画書の提出
			8/28	交通規制(交通安全施設)設置等要望書	交通規制(交通安全施設)設置等要望書の取りまとめ
7	9	木	県土木事業要望箇所現地調査	県建設事務所担当者と要望箇所の現地確認(加藤市議、支所長、自治協正副会長、事務局長同行)	
	15	水	理事会④ 代表区長会③	自主防災訓練・防災研修会、災害時一時避難場所・備品、避難行動要支援者名簿、側溝土砂清掃等の地区環境作業、交通規制(交通安全施設)設置等要望調査、市現地調査(9/19,20,24,25)等について	
			8/19	避難行動要支援者名簿の回収と配布	代表区長経由で、各自治区長へ新名簿の配布と旧名簿の回収
	25	土	若穂ふれあい踊り	若穂ふれあい踊りへの参加協力(駐車場整理、会場準備) 駐車場の整理業務(担当:綿内地区)(来年度は川田・保科地区)	
8	1	1	31	交通安全推進事業(カーブミラー点検・清掃・枝切り作業)	地区内のカーブミラーの一斉点検と清掃、及び道路からはみだした樹木の枝切り作業を各自治区ごとに実施 (38区中 36区実施)
	19	水	理事会⑤ 代表区長会④	災害時危機管理体制(自主防災会 組織・体系、情報連絡網、一時避難場所、住民への周知、特定高齢者の避難方法)、自主防災訓練・防災研修会、9/1現在世帯数等調査・ゴミカレンダー必要数調査、土木(交通規制の提出期限、小型除雪機、9月の市現調)等について	
	24	月	市長等への表敬訪問	区長会の正副会長が、市長を訪問する。加藤市議、若穂支所長・補佐、事務局長が同行(建設部長、人口増推進課長、地域活動支援課長が同席)	

30	日	防災安全推進事業(自主防災訓練・防災研修会) 綿内8:30~11:30、川田・保科13:30~16:30	【第1部 防災訓練】避難誘導、情報伝達訓練、防災無線屋外拡張子局の使用 【第2部 防災研修会】1. 自主防災会からの連絡(①自主防災組織と情報伝達、②一時避難場所と避難対策、③自主防災連絡通信 オクレンジャー) 2. 防災講座(①避難行動要支援者、②我が家の避難行動確認シート) 3. 土のう袋訓練(①土のうの正しい縛り方) 参加者延べ130名	
月	日	曜日	事業名・会議名等	内 容
9	~9/11		世帯数等の報告	9月1日現在の地区世帯数等を事務局へ報告する。(市からの地域いきいき運営交付金の算定資料として)
	16	水	理事会⑥ 代表区長会⑤	自主防災会連絡協議会防災訓練(自主防災組織と情報伝達、一時避難場所と避難対策、オクレンジャーの研修)、統合行政連絡区連絡事務費の交付、区長連絡事務費の交付、赤い羽根共同募金、住民等負担金(後期分)の納入、とびつらん、市土木現地調査、秋の河川清掃の中止等について
	24、25、 28、29		市土木事業現地調査	市土木部担当者と要望箇所の現地確認を行う 24日 保科地区 25日 川田地区 28、29日 綿内地区 (38自治区中35地区調査要望)
	23	水	広報配布事業	広報配達員への配付車両借上、燃料代金(前期) 30,000円の支払い
10	21	水	理事会⑦ 代表区長会⑥	空き家対策の実施、事業中間報告と今後の事業、自主防災体制、関係団体補助金交付、交通安全推進事業(横断旗・旗立て調査、カーブミラーと枝切り報告、白線引き報告)、自治区長対象の情報伝達訓練結果、区長連絡事務費、緑の募金結果、土木(現調御礼、冬季除雪、凍結防止剤、長管線)等について
	21	水	行政連絡事務事業(連絡事務費交付)	区長連絡事務費交付金(2,209,890円)の交付 統合行政連絡区事務費交付金(136,000円)の交付
	25	日	秋の河川清掃	秋の河川清掃への協力
11	~10/31		住民等負担金	住民等負担金(後期分)の納入 2,900,000円
	18	水	理事会⑧ 代表区長会⑦	防災体制と災害復旧状況、令和3年度 区長関係予算の考え方、空き家対策の実施、新型コロナウイルスの感染防止対策、緑の募金、土木連絡、防犯灯、緊急時用品の配布、土木(道路愛護提出依頼、長管線の冬季閉鎖、市道除雪)等について
	~18		横断旗・旗入れ 調査報告	自治区長から破損等による補充・新規設置による必要数の調査、報告
	19	火	区長会事業関係団体補助金交付事業	若穂白バラ会20,000円、赤十字奉仕団若穂分団90,000円、長野中央少年警察ボランティア協会5,000円
12	~26		防犯灯維持管理事業	防犯灯維持管理補助金 第2期申請
	9	水	理事会⑨ 代表区長会⑧	空き家対策(アンケート調査)の実施、令和3年度 自治区・区長会等予算の考え方、新年度役員の選出・広報配達先の変更・白バラ会員等の選出、公民館・地域公民館部会から(地域公民館建設事業補助金、専任役員の選出)、土木(県道の除雪、道路愛護報告)等について
	~11		緑の募金 令和3年度 活用資材必要数調査報告	自治区長から緑の募金 令和3年度活動用資材の必要数の調査、報告(チラシ・緑の羽根・募金用封筒)
1	20	水	理事会⑩ 代表区長会⑨	空き家対策(アンケート調査結果)、若穂地区 災害復旧記録集、令和3年度 自治区・区長会等予算の考え方、次年度への検討事項、土木連絡(現地調査の回答・カーブミラーの回答)、雪下ろし補助金(中山間地のみ)、2021交通安全カレンダー掲出、土木(現調の回答、カーブミラーの回答)等について
2	8~28		交通安全推進事業 「横断旗および旗立て」の購入・配布	交通安全推進資材として横断旗と横断旗立てを購入し必要箇所に設置する 横断旗:200本、旗立て:26基
	17	水	理事会⑪ 代表区長会⑩	次年度への申し送り事項、令和3年度 事業計画(案)・予算(案)、年度末第2回区長総会、ランドセルカバーの贈呈、土木(道路愛護費、交通規制等の回答)、狂犬病予防注射の日程等について
	~28		地区役員等の報告	新年度地区役員等の報告書を支所へ提出。支所で名簿を作成。
3	10	水	理事会⑫ 第2回区長総会	令和2年度の総括 2年度事業・決算見込報告、次年度への申し送り事項、区交代時の引継ぎ、土木(小型除雪機作業報告、河川愛護活動の報償費、次年度の予定)等について (新型コロナウイルスのため閉会後の慰労会は中止)
	29	月	交通安全推進事業 ランドセルカバーの贈呈	小学校新入学児童へ、黄色いランドセルカバー(交通安全用)を贈呈する(グリーン長野農協から寄贈) 綿内小学校50、川田小学校30、保科小学校13 計93枚
	24	水	広報配布事業	広報配達員への配付車両借上、燃料代金(後期) 30,000円の支払い

(年間随時開催事業/事項)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------------|
| ① 長野市との協定に基づく必須、選択事務の一部に関すること | ⑦ 避難行動要支援者の避難支援に関すること |
| ② 住自協理事会への参加 | ⑧ 自治会活動保険該当事業の対応に関すること |
| ③ 区長会申し送り事項の推進 | ⑨ 地域の災害発生対応、災害復旧対応、防災減災、防犯、安全に関すること |
| ④ 各地区重点事業の推進 | ⑩ 広報等行政情報の配布、回覧に関すること |
| ⑤ 各種団体との連携協力 | ⑪ 有害鳥獣対策への協力 |
| ⑥ 交通安全推進活動に関すること | ⑫ その他地域の活性化に関すること |

令和2年度 若穂地区住民自治協議会
区長部会 環境美化委員会事業報告

I 会議に関する事項

1. 総会

- (1) 委員総会 令和2年4月20日(月) 若穂支所 **新型コロナウイルスで中止**
議事
・令和2年度 事業報告及び決算報告について
・令和2年度 役員選出
・令和2年度 事業計画(案)及び会計予算(案)について

2. 役員会

- (1) 第1回役員会 令和2年4月20日(月) 若穂支所 **新型コロナウイルスで中止**
協議事項
・春の河川清掃について
・今年度事業の実施計画について 他

- (3) 第2回役員会 令和3年3月 若穂支所 **新型コロナウイルスで中止**
協議事項
・令和2年度 事業及び予算執行状況について
・令和3年度 事業及び予算について

II 環境衛生に関する事項

1. 大掃除

家庭や地域社会全体の生活環境を清潔なものにするため、各区、家庭毎に実施

- (1) 春：令和元年 5月 1日～31日(1か月)
(2) 秋：令和元年10月 1日～31日(1か月)

2. 環境美化研修会(説明会)

令和2年4月20日(月) 若穂支所 **新型コロナウイルスで中止**
環境美化委員へ資料送付

講師：長野市環境部 環境保全温暖化対策課、生活環境課
参加者：約40名(各区環境美化委員)

3. 環境衛生の意識啓発

- (1) 不法投棄防止看板(87枚購入)の設置 10月

4. その他

- (1) 側溝清掃土砂処理申し込み

Ⅲ 環境美化に関する事項

1. 河川清掃（実績は委員会での集計）

河川の清掃を通じて美化意識の高揚を図るため地区一斉に実施

実施河川：千曲川右岸、保科川、赤野田川

共同実施団体：区長会、赤十字奉仕団

(1) 春：令和2年 5 月 24 日（日）

新型コロナウイルスで中止

(2) 秋：令和2年10月20日（日）

新型コロナウイルスで中止

2. ゴミゼロ運動（実績は当委員会での集計）

ごみのない美しい環境をつくるため各区毎に実施

(1) 春：令和2年 5 月 各地区で実施

新型コロナウイルスで中止

(2) 秋：令和2年10月 各地区で実施 519名参加

実績 可燃物 139Kg、不燃物 110Kg、枝葉60袋

新型コロナウイルスで中止した地区多数あり

3. 花いっぱい運動補助金交付 2団体

令和2年度 区長部会 人権同和教育促進委員会 事業報告

1 事業運営方針

私たち人権同和教育促進委員会の活動の願いは、地域住民自らが人権感覚を磨き、誰もが安心して生活できる「差別のない明るい地域社会」を作っていくことです。本会はこれまで「学校・家庭・地域社会の連携した組織活動」を願い、学校での人権同和教育実践を地区同和教育の原点に据え活動してきました。住む人々の人権意識を高め、息の長い活動を継続するためには欠くことのできないものです。こうした長年の経緯を踏まえ、「心の和む明るい住みよい地域づくり」に向けた活動を継続・展開し、より多くの若穂地区住民に働きかけながら、地域の人権意識の高揚を目指します。

2 活動内容

(1) 会議に関する事項

委員会総会

- ①委員会総会 令和2年6月19日(金) 18:30 若穂支所2階会議室

役員会等

- ①正副委員長会議 令和2年5月 10:00 中町公民館

(2) 事業に関する事項

- ①各団体が実施する人権同和教育推進活動へ交付金の交付は実施せず

②市「社会人権教育研修会」へ参加

- 第1回研修会 令和2年11月12日(木) ふれあい福祉センター
第2回研修会 令和3年1月19日(火) ふれあい福祉センター

- ③「長野市人権教育啓発だより」の配布

(3) その他

コロナウイルス感染防止対応から、計画をした事業の大部分が実施できなかった。

令和2年度 まちづくり部会事業報告

令和2年度は地域振興部会、福祉教育文化部会、道路交通部会の3部会に分かれてまちづくりを進めておりましたが、まちづくり計画の趣旨がうまく伝わりませんでした。また、新型コロナウイルスのため事業等が実施できませんでした。

○地域振興

綿内・川田駅の敷地・駅舎等の有効活用事業のうち、旧綿内駅周辺整備計画の具体化として駅舎の解体、バス待合所及び駐輪場の設置、駅構内整備及び千曲川新道の延伸を行いました。川田駅の保存活用のための整備を行い、平成29年度から屋根の塗装、壁の修復、木部の塗装及び植栽、待合室の飾り付け、令和2年度はステージの舗装と塗装を行いました。

○福祉教育文化

歴史文化財等の保存充実事業として、若穂郷土史研究会と連携して、3ヶ年計画で遺跡や古墳などの説明版・案内板を市の補助金を得て設置しました。初年度は30ヶ所に設置し携帯電話でQRコードを読み取ると画像等で詳細が解るよう工夫されたものです。また保科歴史カルタの作成及び清水寺の環境整備としてボタン・モミジの植栽を行いました。

○道路交通

スマートインター建設事業は国の新規事業個所に決定されました。

令和2年度 若穂地区住民自治協議会 社会福祉部会 事業報告書

月	日	曜日	会議名・事業名	主な内容・審議内容等
4	13	月	区長総会	社会福祉部会からのお願い 資料配布
	21	火	救急医療情報キット導入について	情報カードの内容について消防若穂分署で確認
5	13	水	福祉担当部会事務担当者会議	担当者として出席
	19	火	わかほ福祉だより作成・発行(1回目)	17号
6	16	火	社会福祉部会 第1回理事会	令和2年度事業方針・事業計画・予算の確認
	30	火	第1回ボランティア・地域づくり講座出席	ボランティアとは
7	18	土	第3回ボランティア・地域づくり講座出席	ボランティアコーディネーション
	22	水	第1回若穂ボランティア講習会 開催	21名出席
	22	水	わかほ福祉だより作成・発行(2回目)	18号
8	4	火	福祉担当部会関係者情報交換会	コロナ禍での地域福祉活動の推進について
	19	水	救急医療情報キット配布	全戸配布依頼
	26	水	長野市社会福祉大会	社会福祉功労者(滝沢勝雄様)表彰
9	3	木	共同募金事務担当者会議	担当者出席
	6	日	わかほ福祉まつり	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
	11	金	社会福祉部会 第2回理事会	9月からの事業内容の確認と承認 共同募金についてお願い
	24	木	第2回若穂ボランティア講習会 開催	25名参加(認知症サポーター講座)
10	月間		赤い羽根共同募金	募金活動の実施
	19	木	わかほ福祉だより作成・発行	19号
	21	水	「ワカホーム」で縁が輪 スタッフ会議	開催に向けて準備
	21	水	オレンジカフェわかほ スタッフ会議	再開に向けて事前会議
11	6	金	生活支援整備事前検討会	事前検討会
	11	水	男性の地域デビュー(健康講座)開催	20名参加
	18	水	「ワカホーム」で縁が輪 開催	初開催 フルーツ演奏など
	24	火	オレンジカフェわかほ 開催	再開 簡単な健康体操など(若穂保健ステーション)
12	2	水	福祉施設との交流会	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
	16	水	「ワカホーム」で縁が輪 開催	紙芝居など
	17	木	わかほ福祉だより作成・発行(4回目)	20号
	22	火	オレンジカフェわかほ 開催	フルーツ演奏など(若穂保健ステーション)
1	19	火	子育てサークルと打ち合わせ	令和3年度の課題等
	20	水	「ワカホーム」で縁が輪 開催予定	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
	26	火	オレンジカフェわかほ 開催予定	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
	26	火	地区福祉懇談会(綿内北町区・東町区)	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
	28	木	地区福祉懇談会(綿内三区・中央区・中町区)	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
2	1	月	若穂フードドライブ開催(~10日)	約20品目 130kg
	1	月	ボランティア冊子の作成と配布開始	
	2	火	地区福祉懇談会(東川田区・町川田区・牛島区)	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
	4	木	地区福祉懇談会(保科中央区・保科温泉区・保科南区・若穂団地区)	新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止
3	4	木	生活支援整備検討会	福祉計画の自己評価と課題抽出
	9	火	第8回ボランティア・地域づくり講座出席	中間支援組織のボランティアコーディネーション
	23	火	社会福祉部会 第3回 理事会	令和2年度事業報告と決算 令和3年度の事業計画と予算の審議

年間随時開催事業

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| ①社会福祉部会 事務局会議 1回/月 (活動内容確認) | ⑤生活改善推進事業 |
| ②民生児童委員協議会定例会の出席 毎月第2火曜日 | ⑥サロン事業相談対応 助成金支給手配 |
| ③福祉自動車「わかほ号」2台の運行と管理 | ⑦各種福祉事業申請 |
| ④車いすの貸出し事業(5台) | |

令和2年度 福祉保健部会 事業報告

1. 令和2年度 活動ポイント

- 1) 若穂病院でのボランティア活動(毎週水曜日3名1組で実施)
- 2) 『おしゃべりサロン』の開催支援
- 3) 「自分の健康は自分で守る」部員自身の自己啓発及びスキルアップ講座の参加
- 4) 地域行事・ボランティアの参加
- 5) 健康づくり研修会の開催(健康講演会の開催)
- 6) 婚活事業への参画
- 7) 健康増進活動、健康体操の普及、若穂元気クラブへの参加

2. 活動内容

月/日	実施事業	内 容	備 考
4/9	第1回三役理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度活動方針(案)及び予算書(案)の確認 ・組織体制の確認 ・役員の氏名と各委員会への配属について ・連絡網の確認 ・若穂病院ボランティア活動の実施について ・おしゃべりサロンの開催とはつらつ体操の普及活動について 	
6/19	長野市地域福祉推進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・講演テーマ 講師 石井布紀子 氏 「東日本台風災害をとおして見えてきた地域の力 ～地域の実践事例より～」 活動報告者 5名 ・パネルディスカッション聴講 ・当部会の活動を冊子に掲載 	三役・理事 6名 参加
6月	広報誌「いきいき」発行	No.26号 発行	保健委員会
7/9	第2回三役理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・若穂病院ボランティア活動について ・おしゃべりサロンとはつらつ体操の普及活動について ・部会委員統一ユニフォーム配布と管理について ・健康ワンポイント研修について 	
7/23	草取り	・若穂保健ステーション周辺	三役・各委員長
9/17	第3回三役理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンポイント研修会 ・ヘルプマークについて ・特定検診について ・地域児童応援イベント「2kmとびっくラン」について ・各委員会の活動について 	保健委員会 松代保健センター (保健師)轟 宏香さん
9/24	認知症サポート養成講座	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を理解する ・認知症をサポートする 	部会9名出席 福祉委員会
10/29	第4回三役理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンポイント研修会 ・サザエさん体操 ・食品に含まれる砂糖の量と果物の適切な摂取量 ・地域児童応援イベント「2kmとびっくラン」について 	研修委員会 若穂元気クラブ 松代保健センター (保健師)福島裕子さん

11月	広報誌「いきいき」発行	No.27号 発行	保健委員会
11/8	地域児童応援イベント 「2kmとびっくラン」	・トイレ管理 清掃 ・コース誘導 安全管理	三役・理事17名参加
2/18	第5回三役理事会	・ワンポイント研修会 ・フレイル予防	松代保健センター (保健師)轟 宏香さん
3月	広報誌「いきいき」発行	No.28号 発行	保健委員会
通年 活動	新型コロナウイルスの為 ・若穂病院ボランティア・婚活事業は中止 ・各地区おしゃべりサロンは ほとんどが開催できませんでした		
その他	コロナウイルス感染予防の為、全体会議は中止としましたが、ワンポイント研修を各委員会毎に行いました。 ふれあい踊り・ちびっこ盆踊り・わかほ福祉まつり・県保健補導員等の研修会・市民運動会・健康講演会・ 保育園幼稚園年長児交流会はコロナウイルス感染予防の為、中止になりました。		

令和2年度 若穂地区住民自治協議会 地域公民館部会 事業報告

※ 網掛けは中止

月	日	曜日	実施事業	内容等
4	7	火	専任役員会議	R2年度事業計画案・予算案 参加者 R1正副部長、専任委員
	14	火	通常総会	R元年度事業報告・決算報告 R2年度事業計画(案)・予算(案)、役員改選(案) 参加者 R1正副部長、専任総務正副、体育委員長 文化委員長、地域館長・専任委員は委任状
5	11	月	球技大会地域館長・体育部長会議	球技大会実施要項決定、役員名簿等の配布 組合せ抽選
6	23	火	拡大役員会議	市民運動会の実施の可否について 参加 正副部長、スポ進、分館長、専任委員長
	28	日	第53回若穂球技大会	地域公民館対抗 ソフトバレーボール(男子・女子)
8	24	月	拡大役員会議	成人式、冬季体育デーについて 参加者 正副部長、スポ進、分館長・主事 専任正副委員長
	24	月	市民運動会地域館長・体育部長会議	市民運動会実施要項決定、役員・選手名簿の配布
10	5	月	拡大役員会議	成人式開催について 参加者 正副部長、スポ進、分館長・主事 専任正副委員長
	11	日	第58回若穂市民運動会	地域公民館対抗 11種目
11	16	火	拡大役員会議	成人式役割分担について 参加者 正副部長、スポ進代表、分館長・主事 専任正副委員長
12	7	月	成人祝賀式担当者会議	成人祝賀式打ち合わせ
			冬季体育デー地域館長・体育部長会議	冬季体育デー実施要項決定、役員・選手名簿等配布 組合せ抽選
1	10	日	若穂地区成人式	
	27	水	拡大役員会議	令和3年度事業計画について 参加 正副部長、スポ進、分館長 専任総務・体育正副委員長
2	7	日	第40回冬季体育デー	地域公民館対抗 ペタンク・スマイルボウリング・囲碁ボール
	15	月	役員会議	R2年度事業・決算(見込み)報告 R3年度事業計画案・予算案について
	18	木	理事会	R2年度事業・決算(見込み)報告 R3年度事業計画案・予算案
	25	金	役員会議	令和2年度体育事業の反省について
3	8	月	地域館長・専任役員会議	令和2年度体育事業の反省について

[年間随時開催事業/事項]

- ①役員会、委員会等の開催
- ②事業推進に向けた打合せ会議等
- ③その他

令和2年度 子育て青少年部会 事業報告

令和2年度はコロナ禍という状況にあってほとんどの計画をした事業は中止となってしまいました。
 役員のみなさんは何とか事業を推進しようと努力はなされたのですが大変残念な思いをされていました。
 令和3年度はコロナの終息を願って事業を推進していきたいと思いを新たにしています。

委員会の構成団体 子育て青少年部会の部員名簿のとおり構成
 委員会名略称 青少年育成委員会＝青 子育て支援委員会＝子
 主催及び出席部会・実施事業

月	日	曜日	委員会		実施事業	内 容
			青	子		
4	17	金	○	○	総会	令和元年度事業報告、決算 令和2年度事業計画、予算 総会資料配布
	22	水		○	育児サークルあひるっこ	プラ板遊びトイレトペーパーの芯で工作
5	13	水		○	育児サークルあひるっこ	紙コップ遊び・子どもと作る簡単パン
	26	火		中止	委員会	
	27	水		○	育児サークルあひるっこ	ママトーク
6	10	水		○	育児サークルあひるっこ	父の日のプレゼントにいかが 夏の工作
	中旬		中止		若穂コミュニティスクール	郷土愛を持ち、健全で思いやりのある若穂人
	24	水		○	育児サークルあひるっこ	おすすめ情報特集
7	15	水		中止	育児サークルあひるっこ夏祭り	活動支援
	28	火		中止	委員会	ちびっこぼんおどり踊りについて打ち合わせ、踊りの練習
	下旬		中止	中止	若穂ふれあい踊りの参加	踊り及び各行事への参加、地域との交流
8	2	日		中止	第12回わかほちびっこぼんおどり	子供、親子交流、ぼんおどり、七夕飾り他
	25	火		○	第1回 委員会	今後の事業計画を相談
9	9	水		○	育児サークルあひるっこ	秋遊び・ピクニック弁当
	29	火		○	第2回 委員会	こども祭りの実施可否の話し合い
10	1	木	年度末		第16号子育て青少年会報発行	情報の発信
	7	水		○	育児サークルあひるっこ	公園で遊ぼう
	中旬		○		若穂地区あいさつ運動の実施	地域の絆作り、健全育成
	14	水		○	育児サークルあひるっこ	入園準備情報（幼稚園・保育園の違い）
	19	月		○	育児サークルあひるっこ	公園で遊ぼう
	26	月		○	育児サークルあひるっこ	公園で遊ぼう
11	11	水		○	育児サークルあひるっこ	ママトーク クリスマスプレゼントについて
	14	土		中止	第11回わかほこどもまつり	リサイクル広場、ゲームコーナー 楽しい工作と紙芝居等
	8	日	○		第9回ながのとびっくランinわかほ	コロナ禍で若穂地域の児童の参加のみとなる
	11	水		○	育児サークルあひるっこ	ママトーク
12	15	火		○	第3回 委員会	年長さん交流会の内容検討
	16	水		○	育児サークル あひるっこ	ママトーク
1	13	水		○	育児サークルあひるっこ	ママトーク
	27	水		○	育児サークルあひるっこ	入園準備情報（園グッズ情報の提供）
2	中旬		中止		若穂コミュニティスクール	
	13	土	中止		リーダー講習会・交通安全講習会	リーダーとしての行動、心構えについて レクレーション及び集団ゲームの講習 自転車の安全と交通ルールについて
	10	水		○	育児サークルあひるっこ	ママトーク
	19	金		○	第11回 年長児交流会	各園での絵の展覧会 写真撮影 記念品プレゼント
	24	水		○	第4回 委員会	年間の反省 子育て青少年会報作成
3	6	土	○		青少年育成委員会 役員会	新・旧役員の引継ぎについて
	26	金	○	○	子育て青少年部会役員会	令和2年度事業予算執行状況、令和3年度事業 計画予算(案)
	30	火		中止	委員会	
	31	水		○	第16号子育て青少年会報発行	情報の発信

【第4号議案】

1 令和2年度 若穂地区住民自治協議会一般会計決算書

収入合計 26,170,005 円
 支出合計 23,848,751 円
 差引金額 2,321,254 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	予 算 額			決算額②	差引増減 ②-①	説 明
		当初予算額	補正・ 流用額	予算現額①			
公的補助		13,872,000	2,700,000	16,572,000	16,420,393	△ 151,607	
	地域いきいき運営交付金	10,255,000	0	10,255,000	10,255,000	0	(市)地域いきいき運営交付金 10,255,000
	補助金	3,617,000	2,700,000	6,317,000	6,165,393	△ 151,607	(市)自主防災組織強化事業補助金 24,800 (市)地域福祉推進事業補助金 1,849,567 (市)ひとり暮らし高齢者友愛活動事業補助金 12,650 (市)まちづくり活動支援金 700,000 (市)市復興支援金 520,000 (市社協)福祉のまちづくりを進めるための実践事業助成金 353,376 (市社協)社会を明るくする運動活動費補助金 5,000 (市社協)福祉自動車購入補助金 2,700,000
負担金	住民等負担金	5,748,000	0	5,748,000	5,800,000	52,000	住民等負担金(3,415世帯×1,600円 397世帯・事業所×800円) 5,800,000
繰入金	基金からの繰入金	1,100,000	0	1,100,000	0	△ 1,100,000	財政調整基金より 0
交付金	交付金	428,000	0	428,000	426,700	△ 1,300	(市社協)日赤事務事業交付金 345,400 (市)緑の羽根募金事務費 35,000 (長野県共同募金会)赤い羽根共同募金事務費 46,300
繰越金	前年度繰越金	2,286,838	0	2,286,838	2,286,838	0	前年度繰越金 2,286,838
雑収入		1,594,162	0	1,594,162	1,236,074	△ 358,088	
	共同募金配分金	1,186,092	0	1,186,092	1,185,242	△ 850	共同募金配分金 1,185,242
	福祉バザー売上金	400,000	0	400,000	0	△ 400,000	福祉バザー売上金 0
	その他雑収入	8,070	0	8,070	50,832	42,762	預金利息 62 生活改善事業のし袋売上 1,400 災害記録集売り上げ 45,500 男の地域デビュー参加費他 3,870
合 計		25,029,000	2,700,000	27,729,000	26,170,005	△ 1,558,995	

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	予 算 額			決算額②	差引残 ①-②	説 明
		当初予算額	補正・予備費 充用・流用額	予算現額①			
区長部会		3,784,000	0	3,784,000	3,549,030	234,970	
	行政連絡事務事業	2,782,000	△ 200,000	2,582,000	2,564,651	17,349	区長行政連絡事務費(@570円×3,877世帯・事業所)、統合行政連絡事務費(@4,000円×34区)、活動団体補助金(3団体)ほか
	交通安全推進事業	203,000	△ 68,067	134,933	114,400	20,533	横断旗・横断旗立て用コーン代ほか
	防災安全推進事業	90,000	493,067	583,067	583,067	0	防災無線機電波利用料、防災訓練経費、災害記録集他
	環境衛生事業	39,000	0	39,000	14,868	24,132	総会、役員会等通知郵送代、事務用品ほか
	環境美化事業	290,000	0	290,000	262,912	27,088	不法投棄防止用看板代、花いっぱい運動補助金(2団体)ほか
	人同教総務費	39,000		39,000	9,132	29,868	委員総会・役員会等通知郵送代ほか
	人同教・啓発研修事業	150,000	△ 100,000	50,000	0	50,000	
	人同教市民集会事業	191,000	△ 125,000	66,000	0	66,000	
まちづくり部会		2,290,000	38,756	2,328,756	2,328,756	0	
	地域振興事業	70,000	0	70,000	70,000	0	3地区開発委員会への補助金
	まちづくり事業	2,220,000	38,756	2,258,756	2,258,756	0	まちづくり計画実施事業費、遺跡説明看板作成費、千曲川堤防改修促進期成同盟会交付金ほか

(単位:円)

大項目	中項目	予 算 額			決算額②	差引残 ①-②	説 明
		当初予算額	補正・予備費 充用・流用額	予算現額①			
社会福祉部会		6,152,000	2,701,000	8,853,000	7,706,102	1,146,898	
	地域福祉ワーカー人件費	2,126,000	0	2,126,000	1,886,581	239,419	地域福祉ワーカー人件費(2人)
	社会福祉事業	1,715,000	△ 570,000	1,145,000	680,721	464,279	広報誌「わかほ福祉だより」印刷用紙代、おしゃべりサロン 開催助成金、男の地域デビュー
	社会福祉関係組織強化事業	555,000	0	555,000	433,200	121,800	各種福祉団体への支援金(11団体)、地区懇談会経費
	社会福祉関係報奨・援護費	693,000	△ 500,000	193,000	92,800	100,200	戦没者慰霊祭援護費助成金(3地区)
	福祉自動車運行繰出金	1,063,000	0	1,063,000	863,000	200,000	福祉自動車運行事業特別会計への繰出金
	福祉自動車購入費	0	3,545,000	3,545,000	3,544,630	370	福祉自動車(セレナ)購入
	福祉自動車購入諸経費	0	226,000	226,000	205,170	20,830	自動車税他
福祉保健部会		252,000	0	252,000	118,339	133,661	
	成人保健活動事業	78,000	△ 19,827	58,173	0	58,173	
	保健増進啓発活動事業	42,000	0	42,000	20,512	21,488	広報誌「いきいき」印刷用紙代
	地域福祉活動の推進事業	54,000	0	54,000	0	54,000	
	組織強化事業	78,000	19,827	97,827	97,827	0	活動用ジャンパー購入、コピー用紙ほか
地域公民館部会		1,450,000	0	1,450,000	430,711	1,019,289	
	総務費	167,420	0	167,420	91,940	75,480	専任役員事務費(18人)、役員会等通知郵送代ほか
	社会体育事業	729,440	0	729,440	35,200	694,240	ピンマイク代
	成人祝賀事業	255,140	0	255,140	19,461	235,679	成人式通知等
	広報事業	78,000	0	78,000	67,100	10,900	広報誌「まつばり」発行(2回)経費
	地域公民館助成事業	220,000	0	220,000	217,010	2,990	地域公民館への交付金(18地域館)
子育て青少年部会		1,106,000	0	1,106,000	773,611	332,389	
	青少年育成事業	825,000	0	825,000	655,000	170,000	児童館・センター他補助金(10団体)、会報発行経費ほか
	子育て支援事業	281,000	0	281,000	118,611	162,389	団体助成金(1団体)、年長児交流会経費ほか
事務局		9,826,000	△ 1,039,756	8,786,244	7,942,202	844,042	
	バス運行継続推進事業	1,800,000	△ 500,000	1,300,000	1,103,800	196,200	バス通学定期券購入費補助金
	台風19号災害復旧対策	0	0	0	0	0	
	ほんわか・ほ映像制作事業	25,000	0	25,000	12,305	12,695	映像保存用DVD購入
	児童・生徒等表彰及び 支援事業	250,000	△ 43,885	206,115	10,000	196,115	児童・生徒等表彰支援金1人
	人件費	3,900,000	△ 720,871	3,179,129	3,164,496	14,633	事務局長、事務局事務員人件費(常勤3人、非常勤2人)
	備品消耗品費	555,000	304,703	859,703	859,703	0	パソコン3台、プリンター用インク・トナー、ストーブ用灯油、 手指消毒剤、事務用品ほか
	通信運搬費	158,000	5,129	163,129	163,129	0	有線利用料、インターネット接続料、会議通知郵送代
	会議費	100,000	0	100,000	9,927	90,073	総会、他団体出席会議費ほか
	維持管理費	302,000	416,168	718,168	718,168	0	ほんわか・ほホームページ運用保守料金ほか
	旅費	70,000	0	70,000	17,051	52,949	会議等出席旅費
	ほんわかほ	100,000	0	100,000	25,463	74,537	「ほんわか・ほ通信」印刷用紙代
	手数料	25,000	0	25,000	15,180	9,820	通帳残高証明発行手数料、新聞広告掲載料ほか
	保険料	561,000	0	561,000	542,980	18,020	住民自治活動保険料
	補助金	1,080,000	△ 501,000	579,000	450,000	129,000	団体、とびっくランへの補助金
	印刷費運営繰出金	900,000	0	900,000	850,000	50,000	印刷機運営特別会計への繰出金
積立金	積立金	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	財政調整基金への積立金
予備費	予備費	169,000	0	169,000	0	169,000	
合 計		25,029,000	2,700,000	27,729,000	23,848,751	3,880,249	

2 令和2年度 若穂地区住民自治協議会やまざと支援金特別会計決算書

収入合計 1,800,008 円
 支出合計 1,800,008 円
 差引金額 0 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	予算額			決算額②	差引増減 ②-①	説明
		当初予算額	補正・流用額	予算現額①			
公的補助	やまざと支援交付金	1,800,000	0	1,800,000	1,800,000	0	(市)やまざと支援交付金
雑収入	預金利息	100	0	100	8	△ 92	預金利息
合 計		1,800,100	0	1,800,100	1,800,008	△ 92	

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	予算額			決算額②	差引残 ①-②	説明
		当初予算額	補正・流用額	予算現額①			
人件費	人件費	1,200,000	△ 176	1,199,824	1,199,732	92	地域活性化推進員人件費
事業費	消耗備品費	55,100	△ 22,824	32,276	32,276	0	機械用燃料・オイル 事業用・事務用品ほか
	交通費等	545,000	23,000	568,000	568,000	0	活動交通費、機械借上げ料
合 計		1,800,100	0	1,800,100	1,800,008	92	

(説明: 中山間地域(保科地区・山新田地区)における地域課題を解決するための事業)

3 令和2年度 若穂地区住民自治協議会印刷機運営特別会計決算書

収入合計 1,167,986 円
 支出合計 1,108,249 円
 差引金額 59,737 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	予算額			決算額②	差引増減 ②-①	説明
		当初予算額	補正・流用額	予算現額①			
使用料	各種団体使用料	300,022	0	300,022	240,606	△ 59,416	各種団体使用料
繰入金	一般会計からの繰入金	900,000	0	900,000	850,000	△ 50,000	一般会計からの繰入金
繰越金	前年度繰越金	77,378	0	77,378	77,378	0	前年度繰越金
雑収入	預金利息	0	0	0	2	2	預金利息
合 計		1,277,400	0	1,277,400	1,167,986	△ 109,414	

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	予算額			決算額②	差引残 ①-②	説明
		当初予算額	補正・流用額	予算現額①			
機械賃借料	印刷機リース料	519,000	0	519,000	518,400	600	印刷機リース
維持運営費	消耗品費	570,000	0	570,000	460,839	109,161	インク購入代
	修繕費	185,000	0	185,000	128,130	56,870	印刷機保守料
	雑費	3,400	0	3,400	880	2,520	JA貯金残高証明発行手数料
合 計		1,277,400	0	1,277,400	1,108,249	169,151	

(説明: 各種団体が共用している印刷機を運営する事業)

4 令和2年度 若穂地区住民自治協議会福祉自動車運行事業特別会計決算書

収入合計 1,183,089 円
 支出合計 1,147,523 円
 差引金額 35,566 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	予算額			決算額②	差引増減 ②-①	説明
		当初予算額	補正・流用額	予算現額①			
公的補助	地域たすけあい 事業事務手数料	190,015	0	190,015	152,400	△ 37,615	長野市社協 送迎件数×100円
	地域たすけあい 事業事務費	58,000	0	58,000	58,000	0	長野市社協 事務費
	福祉自動車運行事業 助成金	300,000	0	300,000	0	△ 300,000	長野市社協 福祉自動車運行事業 一般会計へ入金
繰越金	前年度繰越金	89,685	0	89,685	89,685	0	前年度繰越金
繰入金	一般会計からの繰入金	1,063,000	0	1,063,000	863,000	△ 200,000	一般会計からの繰入金
雑収入	預金利息	0	0	0	4	4	預金利息
	その他雑収入	0	0	0	20,000	20,000	たすけあい事業賛助会費還元金
合 計		1,700,700	0	1,700,700	1,183,089	△ 517,611	

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	予算額			決算額②	差引残 ①-②	説明
		当初予算額	補正・流用額	予算現額①			
車両費	燃料費	450,000	0	450,000	289,673	160,327	ガソリン代
	修繕費	420,000	0	420,000	177,750	242,250	修繕、車検・点検、タイヤ交換
	消耗品費	100,000	0	100,000	23,033	76,967	コロナ対策用品ほか
	リース料	364,800	0	364,800	363,600	1,200	車両リース料(タント)
運行管理費	消耗品費	40,000	0	40,000	10,797	29,203	文具等
	役務費	300,000	0	300,000	265,790	34,210	携帯電話料、任意保険料ほか
	公課費	20,000	0	20,000	16,000	4,000	自動車税(セレナ)
	雑費	5,900	0	5,900	880	5,020	JA貯金残高証明発行手数料ほか
合 計		1,700,700	0	1,700,700	1,147,523	553,177	

(説明: 高齢、障害などで歩行が困難な者に福祉自動車による移送サービスを提供し、福祉の向上を図る事業)

令和2年度末 若穂地区住民自治協議会 基金の状況

1 若穂地区住民自治協議会 財政調整基金

(単位: 円)

前年度末現在高	本年度中増加額	本年度中減少額	本年度末現在高	説 明
17,007,038	1,000,956	0	18,007,994	積み立て 1,000,000円 預金利息 956円

(若穂住民自治協議会の健全な財政運営を行うために、財源不足・緊急に必要とする費用の財源に充てるための基金)

2 若穂地区住民自治協議会 若穂大橋建設促進基金

(単位: 円)

前年度末現在高	本年度中増加額	本年度中減少額	本年度末現在高	説 明
1,844,733	156	0	1,844,889	預金利息 156円

(若穂大橋の建設促進に要する費用の財源に充てるための基金)

3 若穂地区住民自治協議会 福祉自動車更新準備基金

(単位: 円)

前年度末現在高	本年度中増加額	本年度中減少額	本年度末現在高	説 明
3,319,150	281	0	3,319,431	預金利息 281円

(福祉自動車の更新に要する経費の財源に充てるための基金)

4 若穂地区住民自治協議会 災害対策基金

(単位: 円)

前年度末現在高	本年度中増加額	本年度中減少額	本年度末現在高	説 明
5,268,326	403	0	5,268,729	預金利息 403円

(地区内の災害発生時に要する経費の財源に充てるための基金)

監 査 報 告 書

令和2年度若穂地区住民自治協議会会計歳入
歳出決算書に基づき、預金通帳、証拠書類及び
会計帳簿を監査した結果、正確に処理されてい
ることを確認しました。

令和3年4月14日

若穂地区住民自治協議会

会 長 小宮山泰典 様

監 事 小 宮 山 隆 印

監 事 小 林 武 印

監 事 義 家 時 江 印

監 事 池 田 昌 子 印

【第5号議案】

令和3年度若穂地区住民自治協議会事業計画（案）

1. 基本的な方針について

◆若穂地区に住民自治協議会が平成20年に発足してから14年目を迎えます。

住民自治協議会は市（行政）と若穂の住民自治をつなぐ総合窓口で多くの団体・グループ・人をつなぐネットワーク機能を持ち、品格のある住みやすい若穂のまちづくりを進める役割を有する組織であります。

また、脈々と続いている郷土の歴史・文化、伝統や特性を確実に後世へ継承していくことも求められます。

その原点に立って、引き続き住民の皆様の視点を大切に住民自治協議会運営に努めてまいります。

◆若穂地区においても少子高齢化、人口減少、空き家・遊休荒廃農地の増加等の課題が山積しています。郷土の課題を解決し若穂の魅力を維持し存続していくことが求められています。このような現況を踏まえて、平成29年度に策定した「若穂まちづくり計画」に沿って、まちづくり部会が関係機関と連携を密にして住民の意向と合意を図りながら、「住んでみたい、住んで良かった、品格のあるまち若穂」の実現に取り組んでまいります。

また、若穂の地域振興・活性化を推進していくために、スマートインターチェンジ建設、千曲川堤防改修及び落合橋架け替え建設の早期実現を目指した基盤整備への取り組みや有害鳥獣対策により農作物被害の防止を図り安全で安心して暮らせる生活環境確保に努めてまいります。

◆令和元年の台風19号により若穂地区は未曾有の災害に見舞われました。この台風19号災害の教訓を生かした新たな防災対策・防災体制により強靱な郷土づくりを目指してまいります。

2. 具体的な事業について

(1) 自治協組織の見直しと強化について

◆組織見直し

平成27年度に将来に向けて円滑な運営・活動が果たせるよう組織の見直しを進め、平成28年度から8実施機関を統合し5部会体制としました。若穂の将来を展望としたとき愛着のある郷土を維持していくためにはまちづくり計画の実行推進が不可欠と考え、平成30年度からまちづくり部会を発足させ6部会体制で運営をしています。今後役員の果たす役割及び実施機関の運営・活動等について検討を加え、若穂の将来を見据えた組織の見直しとスリム化により、より機能する組織の構築をめざした検討をさらに進めます。

安心して住める郷土を目指して、新たな自主防災本部体制により減災・防災対策の強化に向けて取り組んでまいります。

◆組織強化

「都市内分権」が本格実施となってから10年が経過し、住民自治協議会の果たす役割と事務量はますます増大しています。市が担っている事務の住民自治協議会への移行が進行しています。このような状況下で本協議会は6部会と事務局で構成していますが、膨大化する事務量を受け入れることが可能な体制であるか、実施している事業・業務が必要不可欠なものであるのか検討すべき課題が山積しています。より自主的な部会運営及び事務局業務の改善が不可欠であります。

今後、着実に円滑な組織運営をしていくためには、市に対し人的・財政的支援を一層強く求めていくと共に、役員・事務局の人材確保（年齢構成含む）についても地域全体で真剣に取り組む必要があります。

◆財政問題

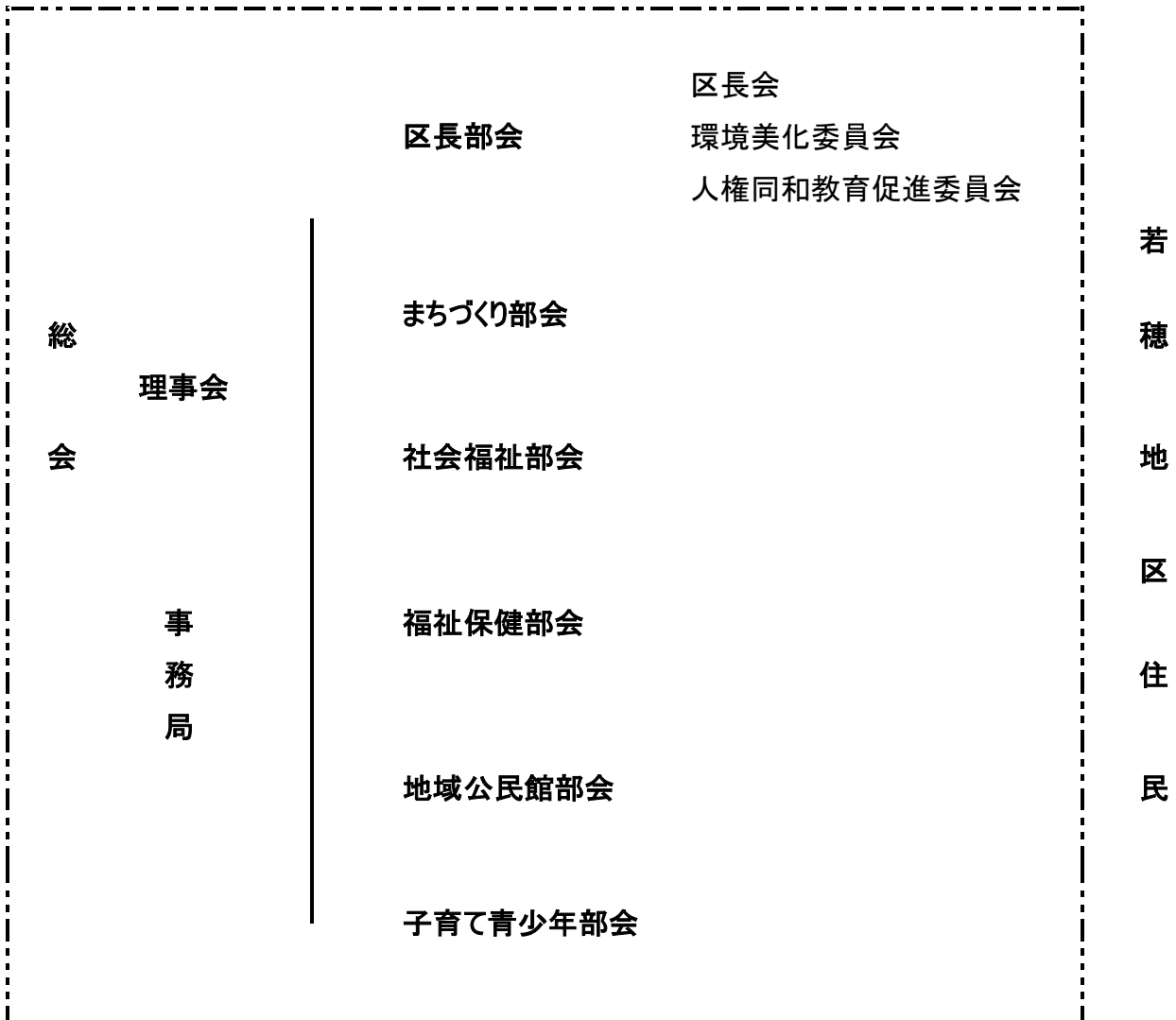
自治協の予算は、現在住民等負担金と、市の「地域いきいき運営交付金」及び各種事業の補助金等で運営しておりますが、人口減少と少子高齢化時代を迎え予算編成の見直しが不可欠な状況になってきていることが認められます。

そこで、常に事業の見直しを行ない、真に必要なものを選択するなど、前例に倣った事業は「廃止と創造」(スクラップアンドビルド)の原点に立って見直しを引き続き行います。

また、本会会計規則に則った財政運営を引き続き実施し、支出についてはその必要性を吟味し規定に基づいて的確に行うことが重要です。

若穂地区住民自治協議会組織体系

組織図



(2) 主要事業の開催と取り組みについて

◆ながの とびっくラン in わかほの開催

平成24年の第1回「ながの とびっくラン in わかほ」開催以来、地元の選手をはじめ遠く県外から多くの参加をいただき、年々充実した大会となってきています。令和2年度はコロナ禍の中で開催が危ぶまれましたが、感染防止対策をきめ細かく行い、若穂地区内の小中学生を対象に地域児童応援企画「2kmとびっくラン」を開催しました。大会役員の意欲的な取り組みと大勢のボランティアの皆様、区長をはじめとする地域住民のご協力により、開催することができました。

本年度も記念すべき第10回大会を11月日(予定)、人と人の絆を大切に、若穂の知名度アップ、地域の振興、住民の健康増進を目的に開催を計画しています。

◆わかほふれあい踊り

例年 7 月下旬に湯島天満宮信濃分社周辺で開催される「わかほふれあい踊り」は、コロナウイルス感染防止のため令和2年度は残念でしたが中止となりました。

今年度は住民のパワーを存分に示すことができる若穂地区の夏祭りとして住民総参加のもと実施します。

◆わかほ福祉まつり

平成28年度から本格的な少子高齢化社会を迎え地域の社会福祉の充実が求められている中で、住民自治協議会の果たす役割がますます重要になっていることから福祉まつりを開催してきました。昨年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため開催できませんでしたが、今年度は住民参加による自発的、創造的な地域福祉活動を推進するため、現在取り組んでいる地域福祉の内容を住民の皆様に理解いただき、みんなが参画できる福祉まつりを開催いたします。

◆まちづくり事業

若穂まちづくり計画に基づき「住んでみたい、住んで良かった、品格のあるまち若穂」をめざして、若穂全体がひとつとなって共通課題に取り組むことを進めます。

地域振興においては、千曲川堤防の改修、有害鳥獣対策、旧綿内駅周辺整備計画、旧川田駅の有効活用等とおし、災害のない安心・安全なまちづくりを進めます。福祉教育文化分野では高齢者福祉活動及び子育て支援の充実を図るとともに遺跡等の説明板・案内板づくり(3ヶ年計画)を進めます。道路交通関係では幹線道路及び生活道路整備の促進、落合橋の架け替えと渋滞対策、スマートインターチェンジの早期建設への取り組みを通じ生活しやすい環境整備を図ってまいります。

◆バス利用促進事業

地域の生活の足である路線バス利用促進及び保護者の負担を減らすために、通学定期券を購入し通学する児童・生徒等の保護者を対象に、児童・生徒等通学定期券購入費補助事業を引き続き実施します。

◆広報活動の充実

住民自治協議会の活動状況や存在意義等が住民の方々へ十分に浸透していないとの指摘もいまだにあります。

住民の皆様への情報発信を「ほんわか・ほ通信」の月 1 回定期発行、各部会だよりやホームページをとおして、見やすくわかりやすいものとなるよう一層の充実に努めてまいります。

(3) 各機関による事業について

◆それぞれ各機関において協議された事業計画は、次のとおりです。

令和3年度 区長会 事業計画(案)

1 事業運営方針(必須)

若穂地区における基本単位を代表する機関として、地域の発展に寄与することを目的に、当会が担当する「行政連絡事務」「交通安全の推進」「防災安全の推進」を行い、また地域課題の掘り起こしを行い、その解決を目指す。

2 事業計画(必須:時系列で実施事業を掲載する)

月	日	曜日	実施事業	内 容
4			引継ぎ書等の提出	防災無線機や避難要支援者リストの保管書、地縁団体代表者変更届け等を支所へ提出
	19	水	第1回区長総会	事業計画案、予算案、役員改選、その他協議連絡事項の審議
	〃	〃	(交流懇親会)	(新区長との交流懇親会を会費制で開催)
	21	水	住自協理事会	事業計画案、予算案、役員改選、その他協議連絡事項の審議
	20～23	火～金	期日前投票の立会い	期日前投票所(若穂支所)において、投票管理者に就任 投票後の投票箱の送致(最終日のみ) 20日 町川田区長 21日 綿内中町区長 22日 綿内三区長 23日 保科南区長
	25	日	参議院議員長野県区補欠選挙の立会い	各小学校及び山新田の投票所において、投票管理者または立会人に就任 投票後の投票箱の送致 綿内小…綿内三、綿内中央、綿内中町 川田小…東川田、町川田 保科小…保科中央、保科温泉、久保 山新田…山新田
28	水	住民自治協議会総会出席	理事として出席	
5	7日までに		世帯数等の調査と報告	5月1日現在の世帯数等を支所へ報告(住自協の負担金等の基礎となる)
	19	水	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
	22	土	自主防災会研修会/地域防災フォーラム(予定)	自主防災会長(区長)と防災指導員との合同研修会を開催する。住民の皆さんと防災対応について懇談会を開催する。
	23	日	春の河川清掃への協力	環境美化委員と赤十字奉仕団の実施する河川清掃に協力する
	末までに		日赤活動資金のとりまとめ	災害救護等を行う日赤の活動を支えるため、日赤活動資金を取りまとめ納入する
	末までに		緑の募金のとりまとめ	緑豊かな森林づくりの推進を目的とした募金運動を実施して、住自協の口座に納入する
	末までに		県土木事業要望書の提出	県土木事業要望書を支所土木担当へ提出
	末までに		防犯灯維持管理(電気料金)補助金申請	申請の必要書類となる4月の電気料領収書の写しを支所へ提出
6月末までに		市道等への白線塗布事業	交通安全のために、停止を促す白線を市道の必要箇所に塗布する	
6	16	水	代表区長会・住自協理事会・防災対策検討会	地域課題等の審議、防災対策検討会
	末までに		住民等負担金(前期)の納付	世帯数等の報告に基づく住民等負担金の前期分を、各自治区から住自協に納入する
	下旬		防犯負担金納付	若穂地区防犯協会からの要請により、防犯負担金を各自治区から協会に納入する
	末までに		市長等表敬訪問・懇談会	地元要望の円滑な実現を図るため、市長ほか市幹部への表敬訪問・懇談を行う(正副区長会長)
7	21	水	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
			県土木事業要望の現地調査	長野建設事務所担当者と要望箇所の現地調査、打合せ会を行う
	24	土	ふれあい踊り運営参加	開催への協力と参加、結団式、駐車場の整理業務(3年度担当:綿内地区)
	末までに		市土木事業要望書の提出	市土木事業要望書を、支所土木担当へ提出する
	末までに		「カーブミラー設置要望書」の提出	支所土木担当へ提出
			カーブミラー清掃、道路はみだし枝切り実施準備	関係機関との連絡調整、広報とともにお知らせ文書を回覧
			自主防災訓練実施準備	関係機関との連絡調整、広報とともにお知らせ文書を回覧
		防犯灯設置事業補助金申請の手続き	33 代表区長名で作成し、支所へ提出する	

月	日	曜日	実施事業	内 容
8	18	水	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
	未までに		「交通安全施設設置要望書」の提出	支所土木担当へ提出
	未までに		カーブミラー清掃、道路はみだし枝切り	交通安全のために、カーブミラーとはみ出し枝の一斉点検、清掃、枝切り等を実施する
	29	日	自主防災訓練・防災対策検討会	自主防災会連絡協議会の自主防災訓練を実施する、防災対策・体制について検討する
9	上旬		世帯数等の調査と報告	9月1日現在の世帯数等を支所へ報告(市からのいきいき運営交付金の算定資料として)
	16	木	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
	下旬		広報配達員車両借上、燃料代金(前期分)支払い	上半期分の配付車両借上、燃料代金の支払い
			市土木事業要望の現地調査	市関係課担当者と、要望箇所の現地調査を行う。
10	20	水	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
	24	日	秋の河川清掃への協力	環境美化委員と赤十字奉仕団の実施する河川清掃に協力する
			横断旗と横断旗立ての設置要望の取りまとめ	各団体(育成会・PTA等)に情報収集を依頼し、区長が必要数を把握する
			「統合行政連絡区連絡事務費」「区長連絡事務費」の交付	統合行政連絡区長及び自治区長の連絡事務費を、代表区口座への入金により交付
	未までに		住民等負担金(後期)の納付	世帯数等の報告に基づく住民等負担金の後期分を、各自治区から住自協に納入する
11	上旬		関係団体活動補助金の交付	区長会事業関係団体(白バラ、赤十字奉仕団、少年警察ボラ)へ補助金を交付
	17	水	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
	下旬		「河川愛護作業報告書」の提出	支所土木担当へ提出
12	上旬		「道路愛護作業報告書」の提出	支所土木担当へ提出
	上旬		防犯灯維持管理補助金第1期申請	防犯灯電気料金の補助金申請(4月～12月分)の必要書類を支所へ提出
	8	水	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
1			消防出初式参加	区長会長は若穂地区自主防災会連絡協議会長として参加
	19	水	代表区長会・住自協理事会	地域課題等の審議
2	16	水	代表区長会・住自協理事会	新年度事業計画案、予算案、申し送り事項の協議(3月の区長総会に向けて協議)
	中旬		防犯灯維持管理補助金第2期申請	防犯灯電気料金の補助金申請(1月～3月分)の必要書類を支所へ提出
	未までに		新年度区役員名簿の提出	新年度の区役員を選出し、名簿を支所へ提出する
3			横断旗と横断旗立ての作成と配布	横断旗と旗立てを必要数作成し、配布する
	9	水	住自協理事会	当年度の総括、新年度の計画の審議
	〃	〃	第2回区長総会	今年度事業及び決算見込の報告、新年度事業計画、予算案、申し送り事項等の審議
	〃	〃	(慰労会)	(参加希望者により会費制で開催(住自協理事他と合同開催))
	下旬		広報配達員車両借上、燃料代金(後期分)支払い	下半期分の配付車両借上、燃料代金の支払い
	下旬		小学校入学予定者へのランドセルカバー贈呈	交通事故防止のため、各小学校を訪問し、入学予定者に黄色いランドセルカバーを贈呈する

(年間随時開催事業／事項)

① 長野市との協定に基づく必須、選択事務の一部に関すること	⑦ 避難行動要支援者の避難支援に関すること
② 住自協理事会への参加	⑧ 自治会活動保険該当事案の対応に関すること
③ 区長会申し送り事項の推進	⑨ 地域の防災、防犯、安全に関すること
④ 各地区重点事業の推進	⑩ 広報等行政情報の配布、回覧に関すること
⑤ 各種団体との連携協力	⑪ 有害鳥獣対策への協力
⑥ 交通安全推進活動に関すること	⑫ その他地域の活性化に関すること

若穂地区住民自治協議会 区長部会環境美化委員会
令和3年度事業計画（案）

1. 基本的業務と主な内容

- (1) 環境衛生に関すること
 - ・ごみ集積所の管理及び分別・搬出方法等の指導
 - ・環境啓発活動（回覧・研修の実施）
 - ・ごみ分別啓発に関する発行物の必要枚数調査及び配布
- (2) 環境美化に関すること
 - ・河川清掃、ごみ拾いなどの清掃活動
 - ・不法投棄防止活動（不法投棄の情報提供や防止対策等）
 - ・花いっぱい運動補助金

2. 具体的な事業計画

月	事業内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・委員総会／環境美化活動説明会 4月15日（木） ・役員会（春の河川清掃について等） 4月15日（木）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・春の河川清掃 5月23日（日）予定 河川の清掃を通じて美化意識の高揚を図るため、地区一斉に実施する 実施河川：千曲川右岸、保科川、赤野田川、共同実施団体：区長会、赤十字奉仕団
	<ul style="list-style-type: none"> ・春のゴミゼロ運動 5月23日（日）予定 ごみのない美しい環境をつくるため、各区毎に実施する
	<ul style="list-style-type: none"> ・春の大掃除 5月1日～31日 家庭・地域社会全体の生活環境を清潔なものにするため、各区、家庭毎に実施する（資源回収、ゴミ拾い、側溝清掃、個人宅の敷地清掃など）
6月又は7月	<ul style="list-style-type: none"> ・環境啓発チラシの全戸回覧（不法投棄をやめさせよう）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会 9月予定
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・環境啓発チラシの全戸回覧（ごみ分別強調月間取り組み）
	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の河川清掃・秋のゴミゼロ運動 10月24日（日）予定
	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の大掃除 10月1日～31日
	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄防止用看板の設置
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・環境美化研修会 11月予定 対象：委員及び地区住民
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会 3月中旬予定
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量、再資源化の推進 ・各区毎の環境美化活動 ・不法投棄防止用看板の設置 など

令和3年度（区長部会 人権同和教育促進委員会）事業計画(案)

1 事業運営方針(必須)

私たち人権同和教育促進委員会の活動の願いは、地域住民自らが人権感覚を磨き、誰もが安心して生活できる「差別のない明るい地域社会」を作っていくことです。本会はこれまで「学校・家庭・地域社会の連携した組織活動」を願い、学校での人権同和教育実践を地区同和教育の原点に据え活動してきました。住む人々の人権意識を高め、息の長い活動を継続するためには欠くことのできないものです。こうした長年の経緯を踏まえ、「心の和む明るい住みよい地域づくり」に向けた活動を継続・展開し、より多くの若穂地区住民に働きかけながら、地域の人権意識の高揚を目指します。

2 事業計画(必須:時系列で実施事業を掲載する)

月	日	曜日	実施事業	内 容
4	上旬		協力要請	・各小中学校長あて、令和2年度事業参加・協力等の要請
	22日	水	若穂地区住民自治協議会総会	
5	上旬		拡大正副委員長会	・本年度の事業運営について ・委員総会開催の打合せ
	中旬		役員会	・R2年度事業報告及びR3年度事業計画等の説明
	中下旬		委員会総会	・R2年度事業報告及びR3年度事業計画等の報告と承認
6	中旬		第1回若穂地区人権同和教育連絡協議会(当番校:川田小学校)	
7				
8				
	下旬		市民集会準備役員会	・市民集会実施(案)の協議
9	初旬		小中学校への協力依頼	・市民集会への協力依頼
	中旬		市民集会準備委員会	・構成団体委員へ実施計画の説明と協力要請
	下旬		市民集会開催通知	・市民集会開催通知及び開催チラシの発送 住民参加の呼びかけ
10				
	24日	土	市民集会	・「人権を尊び差別のない明るい若穂を築く市民集会」開催
11	初旬以降順次		人権教育研修会の実施	・各地域公民館単位による、人権教育研修会の実施
12	中旬		学校PTA等への交付金交付	・学校PTA等団体が実施する人権同和教育推進活動に係る交付金の交付
1				
2	上旬		正副委員長会	・R3年度事業、決算見込み及びR4年度計画(案)、予算(案)の協議
	中旬		第2回若穂地区人権同和教育連絡協議会(当番校:川田小学校)	
	中旬		役員会	・R3年度事業、決算見込み及びR4年度計画(案)、予算(案)の協議
	下旬		地域公民館への交付金交付	・地域公民館単位で実施される人権教育研修会に係る交付金の交付
3	中旬		委員会総会	・R3年度事業、決算見込み報告及びR4年度計画(案)、予算(案)の協議
(年間随時開催事業/事項)				
① 長野市及び他の団体等が実施する研修会への参加				

3 事業説明(任意)

・「若穂地区人権同和教育連絡協議会」の事業主体を「人権同和教育促進委員会」とする。
その運営は小中学校の学校研修係(幹事校)が行う。

令和3年度 まちづくり部会事業計画

まちづくり部会は、平成30年2月に「若穂まちづくり計画」を作成し、まちづくり実行委員会を立ち上げ、計画に記載されている事業の具体化に向けて検討を行ってまいりました。

まちづくり計画は、10年後の若穂を想像し将来のより良い姿を描き、目標に向かって今やらなければならない事を実行していく計画です。

本年度は、綿内・川田・保科の各地区の実行委員会の活動を進めるとともに、まちづくり計画の周知と理解を進めるため話し合いを深めてまいります。その上で委員会ごとに事業の具体化を進めてまいります。

綿内駅周辺整備事業（第2次）、川田駅の跡地整備のほか、千曲川新道の延伸、落合橋の渋滞対策、国道403号線の渋滞対策、公共交通の利用促進など継続的に進めてまいります。

昨年度から若穂郷土史研究会が中心となって調査を進めてきました、遺跡等への説明・案内板整備事業ですが、2年目も長野市からの補助金の交付が決定して、3ヶ年計画で「若穂の歴史を知る・伝える！遺跡等への説明板・案内板整備事業」を進めてまいります。

令和3年度（社会福祉部会）事業計画(案)

1 事業運営方針(必須)

若穂地区第2次地域福祉活動の基本方針である「ふれ愛・支え愛・活かし愛・住んでよかった私たちの地域」を実現するために、各種社会事業を推進する。

2 事業計画(必須:時系列で実施事業を掲載する)

月	日	曜日	実施事業	内 容
4	中旬		住民自治協議会 総会	令和2年度事業報告と決算・令和3年度事業計画と予算等の報告
5	上旬		社明 住民の集い打ち合わせ(第1回)	「社会を明るくする運動」の開催うちあわせ(保護司会・更女)
	中旬		社会福祉部会 理事会	令和2年度事業報告と決算・令和3年度事業計画と予算等の確認
	中下旬		わかほ福祉まつり実行委員会(第1回)	バザーの開催等内容の検討
	中旬		わかほ福祉だより発行	1回目
6	中旬		地区内福祉施設との交流会	福祉に関する意見交換
	中旬		第1回男性の地域デビュー	健康教室
	下旬		わかほ福祉まつり実行委員会(第2回)	開催内容等事前打ち合わせ
	下旬		社明 住民の集い打ち合わせ	「社会を明るくする運動」の開催に向けて最終確認
7	上旬		「社会を明るくする運動」住民の集い	「社会を明るくする運動」地区住民集会の開催
8	中旬		長野市社会福祉大会	社会福祉功労者を表彰
	中旬		第2回男性の地域デビュー	健康教室
	中旬		わかほ福祉だより発行	2回目
	下旬		わかほ福祉まつり実行委員会(第3回)	最終確認
9			わかほ福祉まつり準備	会場準備
			わかほ福祉まつり準備	会場準備
			わかほ福祉まつり開催	地区住民福祉大会事業として開催
	中旬		高齢者の祝賀訪問	百寿宅を訪問
	中下旬		わかほ福祉まつり実行委員会(第4回)	まとめと反省会
10	中下旬		共同募金実行委員会(社福理事会)	赤い羽根共同募金の準備会
	月間		赤い羽根共同募金(～31日)	記赤い羽根共同募金の募金活動を実施
	中旬		わかほ福祉だより発行	3回目
11	中旬		第3回男性の地域デビュー	食改等の協力を得て、料理・健康について学習
	中下旬		第4・5回男性の地域デビュー	食改等の協力を得て、料理・健康について学習
12	中旬		赤い羽根共同募金 御礼チラシ	法人企業名入り 全戸配布
	中旬		第6回男性の地域デビュー	実践と交流会
1	下旬から 2月中旬		地区福祉懇談会	若穂地区12行政区で開催
	上旬		サロン交流会	おしゃべりサロン実施団体相互の交流会
	上旬		サロン事業助成金申請締め切り	サロン団体へ助成金手配
	上旬		介護者の集い	介護者の集い事業開催
	中旬		福祉のまちづくり・・・実践事業助成金申請	申請資料市社協へ提出
	中旬		わかほ福祉だより発行	4回目
	中旬		オレンジカフェわかほ 反省会	反省とまとめ
3	中旬		社福 理事会	令和2年度事業報告と決算見込み・令和3年度事業計画と予算の審議

(年間随時開催事業／事項)

- ①事務局会議(1回/月)
- ②福祉自動車「わかほ号」2台の運行と管理
- ③オレンジカフェわかほ開催(1回/月)
- ④若穂縁が輪開催(1・2回/月)
- ⑤わかほ福祉だより号外発行

- ⑥敬老会開催助成事業(開催区への助成金交付)
- ⑦サロン事業の推進・助成金交付手配
- ⑧生活支援整備検討会の実施
- ⑨災害発生時の見舞金支給
- ⑩車いすの短期貸出事業
- ⑪生活改善推進事業

令和3年度 福祉保健部会 事業計画(案)

1 事業運営方針(必須)

- (1) 地域住民の健康づくりを目標に成人保健活動と健康増進啓発活動を推進する。
- (2) 高齢者を対象とした介護予防活動を推進し健康寿命を延伸する。
- (3) 高齢者や地域内の医療施設を対象としたボランティア活動の実践。
- (4) 自らを高め、自己研鑽のために研修会や会議に積極的に参加し活用する

2 事業計画(必須:時系列で実施事業を掲載する)

月	日	曜日	実施事業	内容
4	8	木	三役理事会	年度計画の確認と全体会議の事前準備
	22	木	部員全体会議・研修会	年度計画と予算の審議・決定、若穂の健康状況研修
5	27	木	三役理事会	年度計画の確認と部員全体会議と研修会の事前準備
6	10	木	部員全体会議・研修会	地域福祉活動の推進役としての事前研修会 ふれあい踊り参加募集・セミナー出席確認
			長野市福祉セミナー	部員全体を対象とした長野市主催の研修会
			活動広報誌「いきいき」の発行	活動計画と新部員の紹介を住民に報知
7	8	木	三役理事会	ふれあい踊りの参加他の検討
			部員全体会議・研修会	ふれあい踊りの参加準備他
			若穂ふれあい踊り	福祉保健部会連での参加
8	19	木	わかほちびっこぼんおどり	子育て支援への協力
			三役理事会	部員全体会議と研修会の事前準備
			部員全体会議・研修会	福祉まつり準備・最終打ち合わせ・研修等
9	5	日	わかほ福祉まつり	福祉バザー・部会独自のブースで健康増進啓発活動
			県保健補導員等の研修会	全員参加で研鑽を深める。
			三役理事会	部員全体会議と研修会の事前準備
			部員全体会議・研修会	市民運動会での体力測定について
10	7	木	若穂地区施設懇談会	福祉施設の訪問・施設内の見学と情報交換
			三役理事会	市民運動会での体力測定の担当確認
			市民運動会	市民運動会で住民の体力測定・癌検診のキャンペーン
			部員全体会議・研修会	とびっくラン in わかほ最終説明
11	4	木	新春健康講演会講師選択	新春健康講演会講師選択
			とびっくラン in わかほ	とびっくラン in わかほボランティア支援
			わかほこどもまつり	子育て支援への協力
			活動広報誌「いきいき」の発行	活動内容を住民に紹介
12	2	木	若穂地区施設懇談会	福祉施設の訪問・施設内の見学と情報交換
			三役理事会	新春健康講演会の役割確認
			部員全体会議・研修会	新春健康講演会最終打ち合わせ・参加人数確認
1	6	木	健康講演会の開催	健康づくりをテーマに外部講師による講演会
			健康講演会	健康づくりをテーマに外部講師による講演会
2	17	木	保育園・幼稚園年長児交流会	子育て支援への協力
			三役理事会	部員全体会議と研修会の事前準備
3	3	木	部員全体会議・研修会	3年度活動のまとめと次年度の活動計画の策定
			活動広報誌「いきいき」の発行	活動内容を住民に紹介
			新旧部員全体会議	3年度活動のまとめと新役員選出

(年間随時開催事業/事項)

- (1) 高齢者介護医療施設でのボランティア活動 5月～翌年4月 毎週水曜日 9:00～11:00 3名
- (2) 社会福祉部会の重点取り組み事業である「おしゃべりサロン」開催の担当地域内での推進役
(担当地区内の区長や民生委員・有志のメンバーに加わり、立ち上げと運営の一角を担う。)
- (3) 住民自治協議会及び関連団体主催の行事に協力や支援をする。
- (4) 健康体操の普及活動
- (5) 婚活事業での夢先案内人としての支援活動

令和3年度 若穂地区住民自治協議会 地域公民館部会 事業計画(案)

1 事業運営方針

若穂地区の地域公民館により組織する地域公民館部会は、地域住民の福祉向上に資することを目的として、以下の事業を行う。

- ・地域公民館相互の連絡連携を図る。
- ・事業運営について研究協議し、共通の課題に取り組む。
- ・若穂地区全域に係る公民館事業の企画運営をする。

2 事業計画

月	日	曜日	実施事業	内 容
4	6	火	専任役員会議	年間業務について
	13	火	通常総会	R2年度事業報告・決算報告、R3年度事業計画案・予算案 役員改選案の決議等
5	10	月	球技大会地域館長・体育部長会議	球技大会実施要項決定・役員名簿等の配布・組合せ抽選
6	27	日	第54回若穂球技大会	地域公民館対抗ソフトバレーボール(男子・女子)
7	5	月	成人式担当者会議	(R2年度地域公民館長・専任役員)
8	14	土	令和2年度若穂地区成人式	(R2年度地域公民館長・専任役員)
	23	月	市民運動会地域館長・体育部長会議	市民運動会実施要項決定、役員・選手名簿の配布
10	10	日	第59回若穂市民運動会	地域公民館対抗11種目
		土	人権を尊び差別のない明るい若穂を築く市民集会	参加(各地域公民館)
11	1～3	月～水	若穂文化祭	協力(準備・片付けの手伝い)
12	6	月	成人式担当者会議	成人祝賀式打ち合わせ
			冬季体育デー地域館長・体育部長会議	冬季体育デー実施要項決定、役員・選手名簿等配布 組合せ抽選
1	9	日	令和3年度若穂地区成人式	
2	6	日	第42回冬季体育デー	地域公民館対抗 ペタンク・スマイルボウリング・囲碁ボール
	17	木	理事会	R3年度事業報告・決算(見込み)報告、 R4年度事業計画及び予算要求の立案

(年間随時開催事業／事項)

- ・役員会、委員会等の開催
- ・事業推進に向けた会議等
- ・その他

令和3年年度 子育て青少年部会 事業計画（案）

本部会は、委員会を中心に事業内容を検討し、「次代を担う子供たちが郷土愛を持ち、健全で思いやりのある若穂人に育つために、家庭、地域住民・関係団体・学校が三位一体となって青少年の健全育成と子育て支援」を目的にし、事業を進めます。また、「第10回ながのとびっくランinわかほ」大会には、積極的に参加協力していきます。

委員会の構成団体 子育て青少年部会の部員名簿のとおり構成
 委員会名略称 青少年育成委員会＝青 子育て支援委員会＝子
 主催及び出席部会・実施事業

月	日	曜日	委員会		実施事業	内容
			青	子		
4	21	水		○	育児サークルあひるっこ活動計画説明	活動支援
	23	金	○	○	総会	2年度事業報告、決算 3年度事業計画、予算(案)、役員選出(案)
	27	火		○	第1回 委員会	委員会事業計画の確認、連絡体制の確認
5	19	水		○	育児サークルあひるっこ	
	21	金	○		第1回 青少年育成委員会 役員会	
	25	火		○	第2回 委員会	ちびっこぼんおどり開催について
6	4	金	○		第2回 青少年育成委員会 役員会	
	中旬		○		若穂コミュニティスクール	郷土愛を持ち、健全で思いやりのある若穂人
	29	火		○	第3回 委員会	ちびっこぼんおどり開催について
7	2	金	○		第3回 青少年育成委員会 役員会	
	14	水		○	育児サークルあひるっこ	活動支援
	27	火		○	第4回 委員会	ちびっこぼんおどり踊りについて打ち合わせ、踊りの練習
	下旬		○	○	若穂ふれあい踊りの参加	踊り及び各行事への参加、地域との交流
8	8	日		○	第12回わかほちびっこぼんおどり	子供、親子交流、ぼんおどり、七夕飾り他
	31	火		○	第5回 委員会	ぼんおどりの反省・こどもまつりについて
9	15	水		○	育児サークルあひるっこ	活動支援
	28	火		○	第6回 委員会	こどもまつりの開催について 福祉まつりのパネルの準備
10	1	金	○	○	第17号子育て青少年会報発行	情報の発信
	13	水		○	育児サークルあひるっこ	活動支援
	中旬		○		若穂地区あいさつ運動の実施	地域の絆作り、健全育成
	中旬		○		第4回 青少年委員会	
	中旬		○		コミュニティスクール	
11	26	火		○	第7回 委員会	こどもまつりの開催について
	17	水		○	育児サークルあひるっこ	
	20	土		○	第11回わかほこどもまつり	リサイクル広場、ゲームコーナー 楽しい工作と紙芝居等
	中旬		○	○	第10回ながのとびっくランinわかほ	各団体選手参加・ボランティア参加、巡回 地域の絆作り、郷土愛、健全育成
12	30	火		○	第8回 委員会	こどもまつりの反省・年長児交流会について
	15	水		○	育児サークル あひるっこ	活動支援
1	中旬		○		第5回 青少年育成委員会 役員会	
	25	火		○	第9回 委員会	年長児交流会開催について
	26	水		○	育児サークルあひるっこ節分、工作遊び	活動支援
2	中旬		○		若穂コミュニティスクール	
	19	土		○	第12回年長児交流会	入学の心得講和、各種ゲームの実施、記念品贈呈 リーダーとしての行動、心構えについて
	19	土	○		リーダー講習会・交通安全講習会	レクリエーション及び集団ゲームの講習 自転車の安全と交通ルールについて
	22	火		○	第10回 委員会	年長児交流会の反省
	24	木		○	育児サークルあひるっこ	活動支援
3	29	火		○	第11回 委員会	新・旧役員の引継ぎについて
	29	火	○		第6回 青少年育成委員会 役員会	新・旧役員の引継ぎについて
	30	水	○	○	子育て青少年部会役員会	3年度事業予算執行状況について 4年度事業計画、予算(案)の提出について 各部会新役員等の報告について
	30	水	○	○	第18号子育て青少年会報発行	情報の発信

【第6号議案】

令和3年度 若穂地区住民自治協議会一般会計予算書(案)

収入合計 24,837,000 円
 支出合計 24,837,000 円
 差引金額 0 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明
公的補助		14,103,000	13,872,000	231,000	
	地域いきいき運営交付金	10,689,000	10,255,000	434,000	(市)地域いきいき運営交付金 10,689,000
	補助金	3,414,000	3,617,000	△ 203,000	(市)自主防災組織強化事業補助金 50,000 (市)復興支援金 110,000 (市)地域福祉推進事業補助金 2,180,000 (市社協)社会を明るくする運動活動費補助金 20,000 (市)まちづくり支援金 600,000 (市社協)福祉のまちづくりを進めるための実践事業助成金 454,000 (市社協)福祉自動車購入補助金 0
負担金		5,071,500	5,748,000	△ 676,500	0
	住民等負担金	5,071,500	5,748,000	△ 676,500	住民等負担金 (@1,400円×3400 @700円×445) 5,071,500
繰入金	基金からの繰入金	1,350,000	1,100,000	250,000	財政調整基金より繰入れ 1,350,000
交付金	交付金	429,300	428,000	1,300	(市社協)日赤事務事業交付金 350,000 (緑化推進委員会)緑の羽根募金事務費 33,000 生活改善推進事業交付金 0 (長野県共同募金会)赤い羽根共同募金事務費 46,300
繰越金	前年度繰越金	2,321,254	2,286,838	34,416	前年度繰越金 2,321,254
雑収入		1,561,946	1,594,162	△ 32,216	0
	共同募金配分金	1,153,797	1,186,092	△ 32,295	共同募金配分金 1,153,797
	福祉バザー売上金	400,000	400,000	0	福祉バザー売上金 400,000
	その他雑収入	8,149	8,070	79	預金利息他 69 ふれあい踊り参加運動助成金 7,000 生活改善事業のし袋売上 1,080
合計		24,837,000	25,029,000	△ 192,000	

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明
区長部会		3,946,800	3,784,000	162,800	
	行政連絡事務事業	2,804,800	2,782,000	22,800	区長連絡事務費交付 @570円×3,900世帯 2,223,000 統合行政区連絡事務費交付 @4,000円×34区 136,000 総会・市民会議開催等 50,000 土木事業等現地確認 10,000 ふれあい踊り参加他 160,000 事務・運営費(通信費・用紙代等) 80,800 「ながの未来トーク」の開催 30,000 団体補助金 115,000
	交通安全推進事業	203,000	203,000	0	新入学小学生等への交通安全啓発物品の配布 40,000 横断旗設置 140,000 白線作戦、カーブミラー一斉点検・清掃作業 19,000 交通安全啓発事業他 4,000
	防災安全推進事業	230,000	90,000	140,000	防災訓練の開催、防災無線の電波使用料他 90,000 オクレンジャー利用料 80,000 空き家対策事業 60,000
	環境衛生事業	39,000	39,000	0	会議費 5,000 環境学習関係費 2,000 通信費・事務用品等運営費 32,000
	環境美化事業	290,000	290,000	0	河川一斉清掃、ゴミゼロ運動 60,800 不法投棄防止等看板作成 138,000 花いっぱい事業 91,200

				啓発・回覧チラシ	0
人同教総務費	29,000	39,000	△ 10,000	委員総会経費	4,200
				正副会長会・役員会経費	21,216
				消耗品等	3,584
人同教・啓発研修事業	161,000	150,000	11,000	地域公民館人権研修会交付金(18地域館)	54,000
				学校、子ども会、PTA連合会活動交付金(6団体)	60,000
				研修会参加費用	28,000
				通信費・事務費等	19,000
人同教市民集會事業	190,000	191,000	△ 1,000	パンフ作成等費用	36,800
				講師等謝礼、アトラクション出演・標語作成謝礼	84,020
				会場作成費用	46,080
				全戸配布チラシ、会議費・通信費他	23,100
まちづくり部会	1,950,000	2,290,000	△ 340,000		
地域振興事業	70,000	70,000	0	各地区開発推進委員会等への助成事業	70,000
まちづくり事業	780,000	2,220,000	△ 1,440,000	まちづくり事業(看板設置事業、旧綿内・川田駅周辺整備)	550,000
				会議費、運営・事務費、期成同盟会等、河川敷土砂撤去	230,000
遺跡・史跡看板設置事業	1,100,000	0	1,100,000		1,100,000

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明
社会福祉部会		5,921,000	6,152,000	△ 231,000	
	地域福祉ワーカー人件費	2,180,000	2,126,000	54,000	地域福祉ワーカー人件費
	社会福祉事業	1,410,000	1,715,000	△ 305,000	わかほ福祉だより・福祉マップ発行
					男性の料理教室
					わかほ福祉まつり
					社会を明るくする運動の推進他
					ふれあい会食の開催
					介護者のつどい
					お茶のみサロンの推進
					救急医療情報セットの作成と配布
					活動・運営事務費
	社会福祉関係組織強化事業	550,000	555,000	△ 5,000	地区内社会福祉関係団体への補助金
					ボランティア人材育成
					地区福祉懇談会の開催
					オレンジカフェ運営
					交流事業、たすけあい事業組織強化
	社会福祉関係報奨・奨護費	693,000	693,000	0	長寿者祝い事業
					地区慰霊祭事業支援
	福祉自動車運行繰出金	1,088,000	1,063,000	25,000	福祉自動車運行事業特別会計繰出金
	福祉自動車購入費	0	3,545,000		0
	福祉自動車購入諸経費	0	226,000		0
福祉保健部会		215,000	252,000	△ 37,000	
	成人保健活動事業	88,000	78,000	10,000	健康講演会開催他
	保健増進啓発活動事業	42,000	42,000	0	広報誌の発行
					健康増進活動・啓発
					県保健補導員大会への参加
	地域福祉活動の推進事業	54,000	54,000	0	福祉まつり、市地域福祉セミナー研修会他
	組織強化事業	31,000	78,000	△ 47,000	全体会議、研修会開催、部員活動用品他
地域公民館部会		1,450,000	1,450,000	0	
	総務費	167,420	167,420	0	専任役員事務費(18人)、総会・理事会
	社会体育事業	729,440	729,440	0	球技大会開催
					市民運動会開催
					冬季体育デー開催
	成人祝賀事業	255,140	255,140	0	成人祝賀式開催
	広報事業	78,000	78,000	0	広報誌発行
	地域公民館助成事業	220,000	220,000	0	地域公民館交付金
子育て青少年部会		1,126,000	1,106,000	20,000	
	青少年育成事業	880,000	825,000	55,000	児童館・センター補助金
					育成会、PTA活動助成金による補助
					ふれあい踊り子ども神輿参加
					会報発行

					リーダー講習会・意見交換会開催経費	60,000
					通信事務費	20,000
	子育て支援事業	246,000	281,000	△ 35,000	わかほこどもまつり	70,000
					あひるっこ補助金	76,000
					年長さん交流会	35,000
					わかほちびっこぼんおどり他	60,000
					事務費	5,000

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明
事務局		10,071,200	9,826,000	245,200	
	バス運行継続推進事業	1,375,400	1,800,000	△ 424,600	バス運行継続推進に要する経費、通学定期券購入補助 1,375,400
	ほんわか・ほ映像製作事業	24,000	25,000	△ 1,000	DVD、インクカートリッジ等 24,000
	児童・生徒等表彰及び支援事業	190,000	250,000	△ 60,000	支援金、報奨品 190,000
	人件費	4,968,000	3,900,000	1,068,000	事務局長、事務局次長、事務局事務員人件費 4,968,000
	備品消耗品費	398,500	555,000	△ 156,500	再生紙、PC、インクカートリッジ、事務用品等 398,500
	通信運搬費	114,000	158,000	△ 44,000	有線利用料、インターネット接続料、郵便料 114,000
	会議費	90,000	100,000	△ 10,000	総会、役員会費 90,000
	維持管理費	305,400	302,000	3,400	ホームページ管理費、備品等修繕費 305,400
	旅費	50,000	70,000	△ 20,000	費用弁償(地区外会議等出席) 50,000
	ほんわかほ	77,200	100,000	△ 22,800	「ほんわか・ほ通信」印刷、 77,200
	手数料	28,700	25,000	3,700	振込手数料・残高証明書発行手数料 28,700
	保険料	570,000	561,000	9,000	住民自治活動保険料 570,000
	補助金	980,000	1,080,000	△ 100,000	文化振興会、ふれあい踊り、ながのとびっくランinわかほ 980,000
	印刷機運営繰出金	900,000	900,000	0	印刷機運営特別会計繰出金 900,000
予備費	予備費	157,000	169,000	△ 12,000	予備費 157,000
	合計	24,837,000	25,029,000	△ 192,000	

2 令和3年度 若穂地区住民自治協議会やまざと支援金特別会計予算書(案)

収入合計 1,800,010 円
 支出合計 1,800,010 円
 差引金額 0 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明	明
公的補助	やまざと支援交付金	1,800,000	1,800,000	0	(市)やまざと支援交付金	1,800,000
雑収入	預金利息	10	100	△ 90	預金利息	10
合計		1,800,010	1,800,100	△ 90		

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明	明
人件費	人件費	1,200,000	1,200,000	0	地域活性化推進員人件費	1,200,000
事業費	消耗備品費	55,010	55,100	△ 90	事務消耗品、燃料費、替刃等	55,010
	交通費等	545,000	545,000	0	活動交通費、機械借上げ	545,000
合計		1,800,010	1,800,100	△ 90		

(説明: 中山間地域(保科地区・山新田地区)における特有の課題を解決するための事業)

3 令和3年度 若穂地区住民自治協議会印刷機運営特別会計予算書(案)

収入合計 1,259,800 円
 支出合計 1,259,800 円
 差引金額 0 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明	明
使用料	各種団体使用料	300,000	300,022	△ 22	自治区、とびっくラン実行委員会、文化振興会等各種団体使用料	
繰入金	一般会計からの繰入金	900,000	900,000	0	一般会計からの繰入金	900,000
繰越金	前年度繰越金	59,737	77,378	△ 17,641	前年度繰越金	59,737
雑収入	預金利息	63	0	63	預金利息	63
合計		1,259,800	1,277,400	△ 17,600		

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明	明
機械賃借料	印刷機リース料	519,000	519,000	0	印刷機リース代	519,000
維持運営費	消耗品費	552,400	570,000	△ 17,600	インク代、ステープル針	552,400
	修繕費	185,000	185,000	0	印刷機修理・点検	185,000
	雑費	3,400	3,400	0	証明手数料	3,400
合計		1,259,800	1,277,400	△ 17,600		

(説明: 各種団体が共用している印刷機を運営する事業)

4 令和3年度 若穂地区住民自治協議会福祉自動車運行事業特別会計予算書(案)

収入合計 1,671,600 円
 支出合計 1,671,600 円
 差引金額 0 円

(1) 収入の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明	明
公的補助	地域たすけあい事業事務手数料	190,000	190,015	△ 15	長野市社会福祉協議会補助金	190,000
	地域たすけあい事業事務費	58,000	58,000	0	長野市社会福祉協議会補助金	58,000
	福祉自動車運行事業助成金	300,000	300,000	0	長野市社会福祉協議会補助金	300,000
繰越金	前年度繰越金	35,566	89,685	△ 54,119	前年度繰越金	35,566
繰入金	一般会計からの繰入金	1,088,000	1,063,000	25,000	一般会計からの繰入金	1,088,000
雑収入	預金利息	34	0	34	預金利息他	34
合計		1,671,600	1,700,700	△ 29,100		

(2) 支出の部

(単位:円)

大項目	中項目	本年度予算額	前年度当初予算額	比較増減	説明	明
車両費	燃料費	430,000	450,000	△ 20,000	ガソリン代	430,000
	修繕費	400,000	420,000	△ 20,000	車両修繕費、定期点検、オイル代	400,000
	消耗品費	100,000	100,000	0	車両用消耗品	100,000
	リース料	360,000	364,800	△ 4,800	タントリース料	360,000
運行管理費	消耗品費	50,000	40,000	10,000	管理用消耗品	50,000
	役務費	305,600	300,000	5,600	任意保険料、携帯電話代	305,600
	公課費	20,000	20,000	0	自動車税	20,000
	雑費	6,000	5,900	100	証明書発行手数料	6,000
合計		1,671,600	1,700,700	△ 29,100		

(説明: 高齢、障害などで歩行が困難な者に福祉自動車による移送サービスを提供し、福祉の向上を図る事業)

【第7号議案】

令和3年度顧問の委嘱について

会則第10条第7項の規定に基づき、次の顧問を委嘱する承認を求めるものです。

長野市議会議員	加藤 英夫
長野市農業委員	青木 保
長野市農業委員	中島 清

【第8号議案】

令和3年度役員を選出について

1. 会則第7条第7項3号及び第10条第3項の規定に基づき、予め各機関で選出された次の部会長の承認を求めるものです。

機 関 名	部 会 長
区 長 部 会	竹内 守雄
まちづくり部会	樽本 茂治
社会福祉部会	内村 正男
福祉保健部会	藤原 祐子
地域公民館部会	倉島 豊
子育て青少年部会	伊藤 公正

2. 会則第7条第7項3号及び第10条第5項の規定に基づき、予め公募した監事の承認を求めるものです。なお、応募は2名でした。

監 事 (公 募)	小 林 武
監 事 (公 募)	小 宮 山 隆

3. 会則第7条第7項3号の規定に基づき、次の役員の選出を求めるものです。

役 職 名	氏 名	所 属 団 体 等
会 長	小 宮 山 泰 典	
副 会 長	竹 内 守 雄	
副 会 長	倉 嶋 守	
副 会 長	藤 原 祐 子	
副 会 長 (兼会計)	坂 口 ま き 子	
監 事	玉 川 礼 子	
監 事	竹 内 智 子	
監 事 (公募)	小 林 武	(公募)
監 事 (公募)	小 宮 山 隆	(公募)
区 長 部 会 長	竹 内 守 雄	
まちづくり 部 会 長	檜 本 茂 治	
社 会 福 祉 部 会 長	内 村 正 男	
福 祉 保 健 部 会 長	藤 原 祐 子	
地 域 公 民 館 部 会 長	倉 島 豊	
子 育 て 青 少 年 部 会 長	伊 藤 公 正	
事 務 局 長	刈 間 匠 一	
事 務 局 次 長	小 林 豊 和	
事 務 局 次 長	橋 本 淳	